地方史情報 101

江戸の温泉三昧

鈴木一夫

1

日本の歴史では、温泉といえば天皇・貴族や将軍など、貴人、の入湯ばかりがエピソード的にとりあげられてきただけで、温泉が歴史のなかに占める場はなかったといってよい。そこには、庶民層をはじめとする社会各層の人々が温泉を楽しみ、利用してきたという事実すらもスッポリ抜け落ちている。

しかし、そのいとなみは多彩という表現では片づけられないほど広く大きく展開され、おそらく日本人がいとなんだ社会のあらゆる分野にまで温泉はかかわっている。 その膨大な全体像を一冊の本にまとめるという試みは、現段階では至難のことである。

そこでこの本では、そのような大きな流れのなかのごく一部分に視野をしぼることにする。まず第一に、温泉に関する庶民層の記録が豊富な江戸という時代を中心にすること、第二に、人々が温泉にどのような慰安を見出して温泉を楽しんでいたかということ、第三に、出湯(いでゆ)の地がその天与の恵みにより新しい地域社会をかたちづくり、そのなかで人々がその恵みをどのように享受して生活を豊かにしていったかということを、とくに庶民層の人々の温泉体験を中心に展開してみることにしよう。

そのさい、温泉や湯治という具体的な生活を叙述するため、事典や概説書の記事のような解説文章を並べるのでは、人々の活き活きとした動態を伝えることはできない。そのような視角から、江戸時代の温泉や湯治(とうじ)について具体相を感じ取ってもらえるように、各地に温泉をおとずれ、実際に温泉の湯にしたしんで湯治を体験した人たち―そこには無名の庶民のほか、名のある文人・学者もいるが―が書きしるした温泉旅行記をはじめ、さまざまな紀行文・旅日記・手紙類から温泉旅行のさいの金銭出納帳にいたるまで、彼らが温泉について語った文章を素材とし、温泉で見聞したあらゆる風物、温泉での行動や感想・意見などを書きあらわした文章を読んでもらうことを通し、江戸時代の温泉の生きたすがたを感じてもらおうと思う。(中略)

そのような江戸時代の人たちが語ったことばを味わい、江戸的な温泉の世界にどっぷりとひたってもらえたら幸いである。現代の温泉という世界を知り、将来の温泉の世界をつくり、考えるには、ぜひ江戸時代の温泉の世界を知っておいてもらいたい。

(鈴木一夫著『江戸の温泉三昧』2010.10、小社刊、「はじめに」より)

地方史研究雑誌目次速報 飯澤文夫編

*本誌に掲載した雑誌に関するお問い合わせは、発行元に直接お願いします。

北海道・東北

◆アイヌ語地名研究会会報

〒061-1448北海道恵庭市相生町179-5 ハウスオブ恵庭105 渡辺隆方 TEL0123-34-2130 / 〒062-0007札幌市豊平区美園七条1丁目3-1-507 高木崇世芝方 TEL011-821-2831 年5000円

◇40 2010.9 B5 8p 第14回アイヌ語地名研究大会終わ る

アイヌ語地名研究大会で発表して

戸部 千春

22年度総会報告

道内三角点5千ヵ所冊子に 登別 の寺口さん(北海道新聞 平成 22年4月1日発行)/アイヌ語学 べるかるた自費制作 平取の尾 崎さん(北海道新聞夕刊 平成 22年8月23日発行)

アイヌ語地名看板の紹介/新会員 の紹介/図書・会誌・会報・論 文などの紹介

◆アイヌ民俗文化研究センターだより

〒060-0003札幌市中央区北三条西7丁目1 緑苑ビル1階 TEL011-272-8801 ainu-center.pref.hokkaido.jp

◇32 2010.3 A4 8p 山田秀三文庫の資料から 「太櫓 川川筋図」と太櫓川の地名調査 資料

研究センターのホームページが移

イヌ語地名を歩く―山田秀三の 地名研究から 2010・小樽/せ たな フィールドからデスクから 札幌北3条西7丁目物語(下) 小川 正人 平成22年度から公開する資料につ いて ◇33 2010.9 A4 8p 山田秀三文庫の資料から

転しました/企画展(共催) ア

小樽の地名調査関係資料 企画展「アイヌ語地名を歩く―山 田秀三の地名研究から 2010・ 小樽/せたな」を開催しました フィールドからデスクから 秋田 県にかほ市象潟の「藻汐草」 本田 優子 公開している資料から 久保寺逸 彦文庫写真資料 北海道とサハ リンでの録音と撮影―「金城朝

◆標茶町郷土館報告

永日記|から

〒088-2261北海道川上郡標茶町塘路1-12 Tm.015-487-2332 1985年創刊

◇22 2010.8 A4 116p

北海道川上郡標茶町 二股遺跡

第3地点 野澤大学考古学研究室

標茶町塘路元村地区における詳細

分布調査 坪岡 始

標茶町茅沼地区における旧川復元

事業--釧路川中流直線河道の蛇

行化試験掘削工事 横平 弱

Some Observation on the japanese

Red-Crested Crane 中本 民三 「たんちょう家族の観察記録 その 2 に関する補足説明 成鳥に 飛べない時期―換羽 中本 民三 北海道東部 霧多布湿原とその周 辺における鳥類観察記録-1983 年~2000年 小荷田行男 北海道におけるヤマシャクヤクと ベニバナヤマシャクヤクの自然 小荷田行男/奥村英敏 標茶町の天然記念物ベニバナヤマ シャクヤクはどこまでわかった D ?

> 辻ねむ/阿部信行/澁谷千尋/小荷田 行男/永盛俊行/石井亮/押切美華/ 田中綾子/増川里美/竹垣郁美/光枝 和夫/伊藤正明/小元和之/高橋隼人 /宮澤匠/奥村英敏/山田まり子

産卵中ハシリグモに捕食されたキ

タイトトンボ雌 佐々木誠治

◆文化情報 北海道文化財保護協会 〒060-0002札幌市中央区北二条西7丁目 かでる2·7ビル9階 1€1011-231-4111 www10.ocn.ne.ip/~bunkazai/

◇321 2010.9 B4 4p見て・触れて・親しむみんなの文化財「北海道文化財保護強調月間」

楽しい出会いの旅「上の国、江差 の歴史・文化財を訪ねて」 平成22年7月16日~18日 高瀬 たみ 小樽の能楽堂 舟山 廣治 世界文化遺産への登録をめざして

(1)—中跡北黄金貝塚

北海道教育庁生涯学習推進局 文化・スポーツ課

産業遺産 函館市の産業遺産(4)

一路面電車 富岡由夫/山田大隆 博物館物語(11) 浦臼町郷土史料 館―「北の龍馬たち」展 ト部 信臣 各団体の活動(11) NPO霧多布 湿原トラスト―霧多布湿原保全 活動の歩み、四半世紀 三膳 時子 地域の団体活動 苗穂駅周辺の地 域資源を活かしたまちづくり 村岸 省三アイヌ文化交流の集い 読者の声/会員の書籍紹介

◆北海道れきけん 北海道歴史研究会 〒063-0037札幌市西区西野七条9-2-12 田中貢方 Tm:011-667-2137 homepage3.nifty.com/tm3053/ ◇74 2010.9 B5 6p アイヌを訪ねて(2)

-松林哲五郎の旅日記より 久々湊昭三 デフレの歴史 田中 貢

◆北方民族博物館だより

北海道立北方民族博物館

〒093-0042網走市潮見309-1
TEL0152-45-3888 hoppohm.org
◆77 2010.7 A4 4p
保苅実写真展「カントリーに呼ばれて―オーストラリア・アボリジニとラディカル・オーラル・ヒストリー|

国際博物館の日記念事業 講座 「アボリジニってたどんな人た ち?―オーストラリア先住民の 経験と現在」 講師・窪田幸子

講習会「写真を楽しむ!デジタル カメラ教室&かんたん写真絵本 づくり」 講師・小寺卓矢氏 講習会「飛ばしてキャッチ!紙ブ ーメラン教室」 講師・渡辺秀 樹氏

ロビー展「ポートアルバニーから の贈り物」

◆いわて文化財 岩手県文化財愛護協会 〒020-0102盛岡市上田字松屋敷34 岩手県立博物館内 Tm019-661-9688 ◇239 2010.9 B5 8p 民俗芸能を支える道具 踊りを取 り持つ打楽器「締め太鼓」

伝統文化の維持継承を 八重樫 勝県文化芸術振興施策に期待 藤沢 清美 岩手っ子・大地に舞うを観て 小野寺研ーししととらの競演テーマに青少年

民俗芸能フェスティバル 事務局 草むす秋田街道の文化財郷土史

学習会、現地研修に50人 事務局 続平泉志(3)

猫間が渕、無量光院跡 及川 和哉 「新法人」で意見交換/10月の郷 土学習会の会場、アイーナに変 更/11月に笛の講習会

◆日本学研究

〒029-3103岩手県一関市花泉町老松址座水 沢屋敷161-2 御嶽山御嶽神明社内 佐藤 一伯 Tu0191-82-3382

sites.google.com/site/nihongakukenkyukaai/ \$\sqrt{5}\$ 2010.7 A5 122p

《藤原暹先生追悼特集 「先に大槻玄沢、後に石川櫻所あり」をめぐって》

「良順・豊城『養生法』と櫻所『養生計』」補遺―「先に大槻玄沢、 後に石川櫻所あり」をめぐって

藤原 暹

大槻文彦と山田美妙の言語観— 『言海』・『日本大辞書』の編纂 にかかわって 菊田 紀郎 「感化」と「感化院」の時代

長沼友兄/藤原暹/佐藤一伯 山崎為徳と水沢教会 深澤 秀男 雑学開運橋 石川 明彦 昭和二十年前後―どっこい生きて

きた原点 藤原暹/村上彰一/ 末長譲/土悟/橋内武

大槻文彦『復軒旅日記』と大槻舘

址探訪記 佐藤教昭/佐藤一伯 〈藤原暹先生追悼文〉

寄稿の部

藤原暹先生を送る詞 目黒 士門 追悼藤原暹先生 村上 雅孝 最期までのご指導に感謝 塚本寿美子 立つ鳥跡を濁さず 久葉 容子 藤原先生への追悼文 小山 直樹 大地に伏してご感謝の誠を捧げ

ます小形利彦思い出菊田紀郎藤原暹先生の思い出深澤秀男粋な別れに涙杉本章子藤原暹先生のご逝去を悼んで山田義高藤原暹兄を偲ぶ土悟

書翰の部 藤原サツキ様宛

高塚龍之/綾目広治/八重樫直比古 /原田夏子/秋田淳子/細江達郎/ 木山孝子/長沼友兄/橋内武/結城 厚子/川井裕介/石川明彦/早野俊 明/宮尾美雪/木村純子/ガントレット彩子/高村美香子/末長譲

書翰の部 日本学研究会事務局宛

鎌田純一/塩見美枝/ 白山芳太郎/平山健一

藤原暹先生略歴・業績目録

◆市史せんだい 仙台市博物館 〒980-0862仙台市青葉区川内26 Tel022-225-3074 1992年創刊

www.city.sendai.jp/Kyouiku/Museum/ ◇20 2010.9 A5 132p 500円 《特集 仙台への道 仙台からの道》 戦国時代の道と城

一仙台市域の奥州街道前夜 菅野 正道 関山街道・落合橋・嶺渡り 平川 新 明治初年の奥羽横断道路

―関山隧道への道 佐藤 大介 七北田川下流域と木道社 畑井 洋樹 広瀬小学校における菅野門之助の

教育実践 中川 正人 戊辰戦争期の仙台藩と肥後藩 栗原伸一郎 研究ノート 仙台城の門松 倉橋 真紀 史料紹介 伊達政宗文書・補遺(4) 『特別編8 慶長遺欧使節』の刊行

にあたって 濱田 直嗣 市史編さん室日誌抄/普及活動報 告/部会活動報告・編さん室か らのお知らせ

◆道鏡を守る会 道鏡を守る会

〒989-6156宮城県大崎市古川西館3-4-35 本田義幾方 TEL0229-22-7364 年3000円

◇32 2010.9 B5 72p 1000円

《発足25周年記念》

看病禅師道鏡

大神神社にて除幕式 船生 史郎 2010年供養祭

供養祭に参加して 石川 和子

小山市で道鏡勉強会&探訪会

勝福寺を訪ねて石川 和子岡寺の縁起を読む高橋 義恭

弓削氏について 辻 正次

日野原 正

研究発表会に参加させていただい

て 森本 裕之 県南ゆかりの地探訪に参加して 森本 裕之 おたより 現代も変わらぬ道鏡誤伝を見据え

ながら 本田 義幾

最近の報道に接して 石上光太郎 秋の講演会を前に 大塚泰二郎

性への忌避雑感 中西 亨

「道鏡を天皇に」について 高橋 昭夫

「法師道鏡」(上田正二郎著)を読

んで 森本 弘之

MY・女帝と道鏡 船生 史郎

神秘なロマンが漂う女人高野岩谷

山清浄院佛国寺 久佐野 昭 道鏡塚追葬の事 片岡 秀雄

「保良宮」の造営について 森本 裕之

山梨の伝承紹介(資料提供・深沢

實氏) 女帝孝謙都落ち

栃木県石橋周辺の古文書より 高橋 義恭 備前州磐梨郡中津山願興寺記 高橋 義恭

市川市の総寧寺に関して(成田名

所図会 巻一) 高橋 義恭

弓削島、岡山ゆかりの地探訪旅行

田中 美好

参加者の声/やむなく不参加となった方から

旅行備忘記

送っていただいた旅の写真を見

ながら (上野)

旧弓削町の資料を読んで(内山) 万葉の海に思いを馳せながら

(日野原)

今となると (弓削)

雑感的に(本田)

資料を準備するなかで (本田)

探訪旅行のことを知り

守る会と25年(とりとめもなく) 本田 義幾 「道鏡さんの顔 | アンケートと「道

鏡さん絵物語|製作石川さんの

現さん絵物語」聚作石川さんの

苦心談

訃報 佐伯龍幸大和尚様のご逝去

を悼みます

森本 裕之

◆東北民俗 東北民俗の会

〒980-8576仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科 宗教学研究室 FAX022-795-6022 年4000円 1966年創刊 tohokuminzoku.com

◇44 2010.7 A5 156p 1000円 私の研究遍歴

一巫俗と仏教のあいだ 佐々木宏幹 カキ筏とタタキ網漁 川島 秀一 旧仙台領におけるカセドリ 稲 雄次 寺崎のはねこ踊の群集化に見る民

俗と芸能 小谷 竜介 「寒稽古」—大崎市田尻大貫新田ノ

目の謡の伝承事例を通して 車田 皇 「自分史」年表講座プログラムの

立ち上げ過程―自分の歩んだ歴 史を記録化するシステムの構築

をめざして 及川 宏幸

牡鹿半島における嫁集団の社会的 ・経済的機能—女講中の「長持

渡し について 齋藤 優美

村落空間論再考

―「民俗」を可能にするもの 滝澤 克彦 豆腐がつなぐ湯殿山麓と琉球紅型

一六浄とルクジュウ 岩本 由輝 弘誓山医王院と真弓山観世寺—

「安達ヶ原の鬼婆」をめぐる縁

起の諸相 渡邊 充洋 「田植踊」と踊らせ方―指導方法 から見た身体技法の習得過程 沼田 愛 家の神の共同性―津軽における屋

内神/屋外神を巡って 安藤 祐希 なぜムサカリ絵馬は「怖い話」と

して広まったのか 金田明日香 平成21年度年次報告

◆ナジェージダ(希望)

石巻若宮丸漂流民の会
〒236-0052横浜市金沢区富岡西2-21-23
大島幹雄方 151045-773-4643
homepage2.nifty.com/deracine/
◇24 2010.8 A4 28p
若宮丸漂流関係史料集 第1輯発刊
にあたって
『史料輯第1輯』の編集を終えて

庄司 惠一

漂流語りとテキストについて 平川 新 特別寄稿 全員受洗をもたらした

もの―南部船多賀丸の場合 勝木 英夫 ロシアへの漂流民に思いを馳せる

こと 末岡佳奈子 ハワイ紀行(2) ハワイに残され

たロシア砦を訪ねて 本間 英一

間宮林蔵よ、君は「環海異聞」を

読んだか? 佐藤三寿夫 下北紀行—五郎次・慶祥丸・治五

平を追って 疑問にお答えします

若宮丸漂流民Q&A

告知板 東京例会『ナジェージダ』
24号合評会―勝木英夫さんをお招きして/『ドラマチック・ロシア in Japan』/『近世南三陸の海村社会と海商』/「ティレージウス」と日本―19世紀における博物画の東西交流」/マンガ日本史に若宮丸漂流民のことも紹介されています

◆歴 史 東北史学会

〒980-0862仙台市青葉区川内 東北大学文 学部 日本史研究室 Tet.022-217-6064 年4000円 1949年創刊 www.sal.tohoku.ac.jp/nihonshi/t-shigakukai/ ◇115 2010.9 A5 150+54p 2100円(抄) 北周長安宮の路門と唐大明宮含元

殿―殿門複合型建築の出現とそ

の背景 内田 昌功 織田信長の材木調達と流通支配 長澤 伸樹 近世初期仙台領浜方の諸役につい

て一海上高を中心に 佐々木 淳 江戸の高札―三類型と維持・管理

渡辺 浩一

明治初年大蔵省観農政策の展開過

程 小幡 圭祐 第一次世界大戦におけるフリード

リヒ・ナウマンの中央ヨーロッ パ構想—経済統合側面の分析を

中心に 杵淵 文夫

現代アメリカ合衆国におけるアフ ァーマティブ・アクション廃止 後の動向―高等教育機関におけ

る「多様性の確保」をめぐって

吉岡 宏祐

I.F.モリス

書評 長谷川宜之著『ローマ帝国 とアウグスティヌス―古代末期

北アフリカ社会の司教—』 出村 和彦 書評 長谷川成一著『北奥羽の大

名と民衆』

紹介 鈴木拓也著『蝦夷と東北戦

争〈戦争の日本史三〉』 鈴木 琢郎

紹介 大阪経済大学日本経済史研

究所編『東アジア経済史研究

第一集—中国・韓国・日本・琉 球の交流—』 水盛 涼一

◆秋田歴研協会誌

秋田県歴史研究者・研究団体協議会 〒010-1341秋田市雄和新波本屋敷90 工藤一紘方 IEL018-887-2007 1996年創刊 akita-nct.ac.jp/~wakino/rekiken.html ◇44 2010.9 B5 18p 《第16回大会特集 久保田城下のくらし、文 化—渋江和光日記を通して》

通町・大町の変遷と文化 川尻日出夫 城下の上級家臣の生活の一端―

『渋江和光日記』、『黒沢家日記』、

『秋田藩町触集』を通して 越中 正一 城下武家町に住む人びと

一武士・歩行・下男など塩谷 順耳用語解説手前給人半田 和彦歴史情報

首都圏秋田歴史と文化の会

—大会開催と今後の予定 神宮 滋 新刊紹介 復刻版『高梨村郷土

沿革紀』 高橋 一倫

新刊紹介 『横手市史 史料編

近現代Ⅱ』 田口勝一郎

◆菅江真澄研究 菅江真澄研究会

〒011-0909秋田市寺内児桜1-5-55 古四王神社社務所内 ™018-845-0333

 $w2.amn.ne.jp/\~sugae/masumi.html$

♦ 71 2010.8 B 5 101p

《菅江真澄研究会創立30周年記念号》 ご挨拶 田口 昌樹

菅江真澄研究会創立30周年記念集

会の日程

記念講演 講師紹介

記念講演 菅江真澄と江差浜街道

小林 優幸

菅江真澄研究の軌跡概要

菅江真澄研究会発足30周年を迎え

て―菅江真澄関係図書一覧の作

新入会員の報告

菅江真澄と『遠野物語』 小野 努 ダム湖に沈む真澄の道 富樫 亨 菅江真澄と良實兄弟(2)

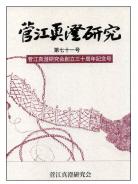
「高志のものがたり」と由之 北島 隆一 秋田県立博物館の案内

私の蝦夷地・陸奥国への旅 佐久間幸夫 菅江真澄を詠む(1)

「菅江真澄の足跡」 山下 恭 大森における考古学の記録 赤川與之助 ある師弟のものがたり

一菅江真澄と鳥屋長秋 田口 昌樹 菅江真澄を詠む(2)

「霜月神楽」 田口まさき 真澄の一枚 菊地 利雄 真澄短信



*菅江真澄研究会は昭和56年に、菅江の研究家で宮本常一と編訳した東洋文庫『菅江真澄遊覧記』全5冊の偉業のある内田武志氏宅を事務所とする旧菅江真澄研究会を引き継いで発足した。その時の会員は秋田県在住者91名であった。昨年30周年を迎え、会員数は秋田県内在住者の他、県外の在住者100名に外国人を含めて300名に拡大した。同県には県立博物館に菅江真澄資料センターがあり、山形県の東北芸術工科大学東北文化研究センターからは雑誌「真澄学」が刊行されている。

本誌には、「菅江真澄研究の軌跡概要」と、

明治期から現在までの「菅江真澄関係図書一覧」が掲載されている。「軌跡概要」は、文政12年(1929)に菅江が亡くなり、天保3年(1832)に建立された墓碑に、鳥屋長秋による長歌の碑文が刻まれたことから始まり、平成22年(2010)に本会の創立30年記念集会・記念誌刊行に至るまでの記録で、これらを見ても菅江への関心が根強い広がりを見せていることがよく分かる。民草の生きる姿に着目した菅江の業績をしっかり見詰め直すことで、よりよき生き方を見つけ出したいものである。

◆北方風土 北方風土社

〒019-1541秋田県仙北郡美郷町土崎字上野 乙1-254 森本彌吉 TEL0187-85-4027 ◇60 2010.7 A5 153p 2000円 秋田藩主佐竹氏の伊勢信仰―参拝 (代参)事例、方式、寄進などか

ら 神宮 滋 雪にまつわる民俗語彙(3) 稲 雄次 東京漫画団陸羽めぐり(1) 高倉 光一 宗門改帳に見る飢饉の爪痕と理論 的子供数の算出法—本来生まれ

るべきだった子供の人数の復元 (南部藩福岡代官所・下斗米村

の悲劇) 松橋 由雄

小西泰次郎氏の著書から 遮光器

土偶の相似智地形をさぐる 深田新一郎 炭焼藤太 佐藤 松雄

愛を掲げ、義を貫いた知将、直江

兼続 高橋 暁樹

黒の民俗語と白の呪術―大黒柱と 寺の大黒さんの由来・お産の呪

術 松橋 由雄 「県民歌」に寄せて 田口 栄徳

「交衆帳」に見る近世初期長谷寺

上山の秋田僧―秋田領内有力社

寺の横断調査(5)完 神宮 落

石井忠行「道中日記」嘉永三年— 伊達と米沢の養蚕を視察し、切 種師の派遣を求めた旅 新谷 正隆

◆季刊東北学

東北芸術工科大学東北文化研究センター (発売:柏書房) 〒990-9530山形県山形市 上桜田3-4-5 ℡023-627-2168 年10000円 gs.tuad.ac.ip/tobunken/

◇24 2010.8 A5 201p 2000円
《特集 旅学の時代へ》

対談 旅―新たな風景の発見

―東北・文芸・フォークロア

佐伯一麦/赤坂憲雄

旅と定住 塩野 米松 "旅"の季節 池内 紀

「父たち」の待つ村への旅

 一私のアフリカ経験から
 安渓 遊地

 探検という旅―ヒマラヤ山地行
 神崎 宣武

 ドキュメンタリーは出会いの旅
 原村 政樹

 Strangeogrsphy 旅/物語
 管 啓次郎

 山への旅、鳳来の旅
 飯田 辰彦

 フリーライターの旅

―今を記録するということ かくまつとむ 旅とは地球に感謝すること 内田 正洋 岡本太郎のアングルを旅する

 -1962年出羽三山
 張
 大石

 バグダッド追想
 安斎
 正人

 東北民衆史の水脈(5)
 東北の山

を愛してやまなかった男たち―

登山家 葛西森夫の生涯(2) 色川 大吉 済州島の民俗(24) 麦作について

—生業民俗論(17) 高 光敏

東シナ海の古層(4) 電球という ことができないのです—〈平島

放送記録〉を読む(4) 稲垣 尚友 アジアの風のなかで(4) 消えな

い悪魔と―地雷処理に携わる人

々 モノから見る韓国(9)

クムジュル 李 恵燕 あの頃のこと(4) 女友達(3) 金 利恵 白虎隊の図像学(研究ノート) 川延 安直 『伊豆の國』の出版をめぐって

木村 文

(地域学) 村山 道宣

連載・写真曼荼羅(7) 新鋭篇

SENDAI 大川孝/内藤正敏

◆南陽の歴史 南陽の歴史を知る会会報 〒999-2232山形県南陽市三間通361-8 須崎寛二方 TELO238-43-5299

♦178 2010.8 B5 10p

江戸時代の赤湯温泉まち 須崎 寛二 みくだり半 須崎 寛二

北条郷の商品流通

- 第200回学習会から

補記 米沢藩の漆木百万本稙立て

計画について 須崎 寛二 円通閣/出征した千体仏 須崎 寛二

◆まんだら 東北文化友の会会報 東北芸術工科大学東北文化研究センター 〒990-9530山形市上桜田3-4-5 15023-627-2168 年10000円

TEL023-627-2168 年10000日 gs.tuad.ac.jp/tobunken/

◇44 2010.8 B5 64p 《特集 発見する芸術学》

内藤正敏の芸術学 内藤正敏/赤坂憲雄 回転回の発見 屋代敏博/森繁哉

東北文化研究センター研究員・新

刊紹介

安斎正人『日本人とは何か』 安斎 正人 内藤正敏『遠野物語の原風景』熊谷 達也 森繁哉『いのちの踊りの物語』、

『疾走する地霊』 森 繁哉 東北文化研究センター新研究員紹

介 チャイナドレスから祖国を 収蔵史料とその展示について 越志 徳門 よむ 謝黎/田口洋美

特別寄稿

山の神―山に生きる人の信仰と

行動 村上 一馬 遠野行 須貝 和輔

池上冬樹の東北文学雑感(4) 戦 時下の煽動と戦意高揚—中島京

子と大佛次郎 池ト 冬樹

地域へ―新しい波を訪ねる(4)

帰郷者たちの街づくり―山形県

酒田市の街の試み 森 繁哉

考古学者が映画を観ると(4)

ミステリーと考古学 安斎 正人 第27回総会開催される フィールドワークの現場から(9)

粟島点描 岸本 誠司

リレーエッセイ 「東北を撮る | (2)

農地の水-鮭川村山の神地区 腰高 直樹 表紙をかざるアーティストたち

腰高直樹

特派員レポート(4) 宮本常一の

日記と、東北・旅の記録 今石みぎわ 地域誌だより(17)

津軽から見る都市と農村、まち

とむら 山下 祐介

滝沢真喜子

遠野のしし踊り 『仙台学』第9号は「宮城旅物語|

千葉 由香 日光学でレクチャーしました 遠藤由美子

◆アーキビスト

全国歷史資料保存利用機関連絡協議会関東 部会 〒387-0007長野県千曲市屋代清水 260-6 長野県立歴史刊内 Tm 026-274-3993 www.edu.gunma-u.ac.jp/~shozawa/zenshikan.html

♦ 74 2010.9 B5 20p

第255回定例研究会報告 宝物殿

第255同定例研究会

戸隠の神仏分離について 越志 徳門 関東部会第257回定例研究会参加記

戸隠山での研究会を振り返って

太田 弥保

第255回定例研究会 行財政改革

と公文書館-寒川文書館の事例

高木 秀彰

全史料協関東部会第255回例会参 加記 公立・市町村の文書館の

現状について 徳永 暁

第255回定例研究会参加記 冨善一敏

◆茨城史林

茨城地方史研究会(発売:筑波書林) 〒310-0844茨城県水戸市住吉町133-14 年2000円 1972年創刊

◇34 2010.8 A5 77p 1100円 最近の歴史ブームについて想う 佐久間好雄 古代常陸新治郡川曲郷について 久信田喜一 旧制中学の校長任免について 富田 任 歴史好きの児童を育てる社会科学

習指導の工夫 毛塚 裕之 追悼文 菊田俊男さんを悼む 瀬谷 義彦 史料紹介 「佐々木籌私記 新荘

校中日誌 | 栃木 敏男

報告 地方史研究協議会第59回茨

城大会を開催して

新刊紹介 地方史研究協議会編

『茨城の歴史的環境と地域形成』

並木 克央

◆中 境 歴史人類学会

〒305-8571茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学大学院人文社会科学研究科内 Tri.029-853-4403 1980年創刊

◇61 2010.9 A5 130p 2000円 東国における武士勢力の成立

―千葉氏を中心に 山本 隆志

東国における善鸞の信仰と布教活

小山 聡子

東国武士の六波羅評定衆化―武蔵

国の中条氏を中心として 山野龍太郎

列王記の歴史叙述とその史料価値

―編集中的観点から見た「イエ

フ物語 | 成立の歴史的背景 | 長谷川修一

沖縄の親睦模合と県内郷友会―大

官味村大兼久の同期牛会活動か

ち 大里 正樹

研究ノート 北昤吉の「日本主義」

—公職追放関係史料を手掛かり

として 大庭 大輝

書 評

福家崇洋著『戦間期日本の社会 思想—「超国家 |へのフロンテ

ィア―』 水谷 悟

◆常総の歴史 崙書房出版茨城営業所 〒315-0014茨城県石岡市国府4-6-5 Tel0299-24-0595 1987年創刊

♦41 2010.7 A5 118p 1100円 『和名抄』にみえる常陸国新治郡

の郷について(7)―巨神郷(4) 久信田喜一

八幡不知森にみる将門伝承の形成

―清宮秀堅『成田参詣記』を素

材として 星野 岳義

戦国期佐竹東義久と常陸国山方城 の位置(下)--佐竹氏の南奥進出 と境目の城としての軍事・交易

高橋 裕文 的機能

多智郡友部の三城郭—江戸期の伝

承・認識を中心に 笹岡 明 ◇76 2010.7 A4 4p

土浦市立博物館所蔵 色川三中関

係資料について 木塚久仁子 人物でみる栃木の歴史

土浦市立博物館所蔵の色川三中関

係資料目録 雨谷 昭 色川三中『黒坂命墳墓考』につい

中村 光一

下館藩の明治維新(3)

―明治初頭動乱期の藩内事情 上牧 健二

郷土の本/受贈図書の紹介コーナ

◆史 談 安蘇史談会

〒327-0004栃木県佐野市赤坂町229

大高八三郎方 Tel0283-24-3232

年2000円 1985年創刊

◇26 2010.9 A4 124p

竹橋事件について 海老原脩治

葛生原人とは何だったのか 関野吉之助

田沼家の系譜と居住地 関根 徳男

植村新六郎家次の墓所の確認(3)

完―息子家政を悩ませた石塔造

立について 福地 茂穂

佐野常民と唐澤山神社創建への道

(中)—フェートン号事件の前後

日本の海防を訪ねて 大高八三郎

唐沢山城の佐野氏と米沢の佐野さ

んの関わりを尋ねて―虎房丸の

出自について 黒田 哲哉

大河ドラマ「天地人 ゆかりの地

を訪ねて 史料紹介 佐野市高砂町会記録

"雑誌"を読む(5) 京谷 博次

平成21年度安蘇中談会日記

◆歴文だより 栃木県歴史文化研究会会報 〒320-0865字都宮市睦町2-2

栃木県立博物館内 TRIO28-634-1313

《特集 人物でみる栃木の歴史》

松本 一夫

那須の遺跡から国造碑建立を読む

道保 昌弘

偉大なる無名画人 小泉斐の画業

橋本 慎司 鈴木要三と近代製麻工業 石川 明範 古文書・古典籍を読む(15) 戸田 三左衛門宛て戸田忠至書翰 鈴木 挙

◆群馬地名だより 群馬地名研究会 〒371-0835群馬県前橋市前箱田町29-8 小池照一方 TELO27-251-7660 1989年創刊 ◇74 2010.9 B5 6p 得川の佳称が徳川か 澤口 宏 伊勢崎現地例会報告「伊勢崎の歴

史と地名」 角田賀津三 昭和終りぬ(歌) 嶋村 勇 歴史ある「六合」小字名で存続へ (『上毛新聞』から)/「六合」の 地名が残る

八ツ橋・やんばについて 中村 倫司 刊行物紹介 群馬伝説集成「高 崎・群馬Ⅱの伝説」鈴木重行著 石碑と地名の関係など語る 前橋 で前沢さん/沼田地域の地名を 学習 前橋で研究会 中島さん 講演(『上毛新聞』から)

◆群馬文化 群馬県地域文化研究協議会 〒371-0801前橋市文京町3-27-26 群馬県立文書館内 元の27-221-2346 年4000円 1957年創刊 members3.jcom.home.ne.jp/gunmabunka/ ◆303 2010.7 A5 76p 千木良家文書「明治四年未九月蚕 種外国輸出控」について 温井 眞一 多野藤岡地域農民が支えた養蚕指 導伝習組織『高山社』 関口 覺

野本 文幸

文化財レポート 碓氷川流域の弥 生時代の集落遺跡―安中市長谷 津遺跡の発掘調査 高井 佳弘 博物館・美術館めぐり 史跡金山城跡ガイダンス施設

地理学・人との出会い 町田 悟 初めて向き合った地域史 佐藤 明人 平成22年度群馬県地域文化研究協 議会総会並びに第26回地域研究 会(於・桐生市)の開催

宮下明美/秋山正典

新刊紹介

随想

右島和夫著『虚心而成道』 新井 萌 黒田基樹著『図説 太田道灌 江戸東京を切り開いた悲劇の

名将』 秋山 正典 唐澤定市編『沢渡温泉史』 岡田 昭二 前原豊著『東国大豪族の威勢・

大室古墳群』 梅澤 重昭 近藤義雄先生卒寿記念論集刊行

会編『近藤義雄先生卒寿記念

久保田順一著『中世前期上野の

地域社会』 須藤 聡

◆武尊通信 群馬歴史民俗研究会 〒372-0031群馬県伊勢崎市今泉町1-1064-4 ◇123 2010.9 B5 4p 江戸後期、武家の経済事情 ―史料に見える武士の金策 藤井 茂樹 「群馬の酒饅頭」に寄せて 加藤 隆志

「群馬の酒饅頭」に寄せて 加藤 隆志 第30回講演会記録(要旨)/2010年 度総会の記録

◆埼玉史談 埼玉県郷土文化会 〒350-0231坂戸市泉町12-5 大圖口承方 ™049-281-4983 年4000円 ◇302 (57-2) 2010.7 A5 52p
秩父神社の棟札について(1) 栗原 一夫
松代真田氏に関わる宿札について

高柳 茂

振武軍の勇士・杉山銀之丞

―その生家と菩提寺を訪ねて 内野 勝裕 河越城代大道寺氏の研究(5)

―史料編年でみるその実像 大圖 口承 武州秩父雑話(7)

一秩父諏訪部氏外戚西郷氏 大墅 鴻風 大島有隣と小谷三志の相関(6)—

大島有隣『心学問答』写しを終

えて 岡田 博

書誌紹介 『埼玉県南部の図像板 碑』村田和義著

第612回 小山市見学

第613回 中武蔵七十二薬師札所ご開帳映写会

第614回 定時総会·公開講演· 懇親会

◆日本の石仏

日本石仏協会(発売:青娥書房) 〒357-0067埼玉県飯能市小瀬戸29 ™042-971-6512 年8000円 wwwl.pbc.ne.jp/users/sekibutu/ ◇135 2010.9 A5 80p 2100円 巻頭随想 猛暑のおたより 坂口 和子 《特集 石仏紀行―石仏との出会い》 弁天の仏頭

一遠き日の課題を追って岡村 知彦石仏の座所今昔田中 英雄残照の肥前石工・筒井富士登筒井 隆義石仏との出会い

一学びはじめのころ 加藤 和徳 馬頭観音との出会い

 一心にのこる46態
 栗田直次郎

 石仏探訪三題
 井戸 寛

あ・ら・か・る・と―私の石仏案内

谷口正則/森永五郎 会員の広場 松尾翔/喜代吉榮徳/黄瀬

三朗/遠藤康子/中森勝之

第86回石仏見学会報告

さいたま市中央区西部の石仏 遠藤 和男 海外石仏研修報告

陝西省北部の石窟を訪ねる旅 町田 茂 第32回石仏公開講座を終えて

はがき通信 岡村庄造/清水享桐 石仏交流/石仏談話室/第88回石 仏見学会案内

◆ぶい&ぶい 無為無為 日本史史料研究会 〒350-1321埼玉県狭山市上広瀬860 武蔵 野学院大学国際コミュニケーション学部 神野潔研究室 TELO4-2954-6131 2008年創刊 www17.plala.or.jp/t-ikoma/ ◇15 2010.8 A5 20p

佐々木家文書に見られる「愛嘉」

印の比定とその意味—御印判製 作史料に見られる史料用語の整

理と位置づけとともに 西 光三

六波羅奉行人宗像氏と宗像大宮司 氏業小考

任業小考 森 幸夫

コラム ナンのヒネリも無い書名

細川 重男

◆紙魚之友 房総史料調査会 〒113-0033東京都文京区本郷7-3-1 東京大学文学部日本史学研究室 ◇27 2010.9 B5 4p

調查報告 君津市蔵玉区有文書 立野 晃

波官亭倶楽部の文化的活動

◆千葉県立中央博物館研究報告—人文科学 〒260-0852千葉市中央区青葉町955-2 Tm043-265-3111 www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/ ◇23(11-2)2010.7 B5 143p 房総半島の後期旧石器時代石器群

(上) 田村隆/山岡磨由子 川端結花/青山幸重

篠崎四郎金石文研究の軌跡 斎木 勝

◆房総石造文化財研究会会報

〒270-0221千葉県野田市古布内1682-3 石田年子方 ™04-7196-3375 年3000円 ◇107 2010.9 B5 12p 創立30周年・出版記念パーティー 開催/「続房総の石仏 百選」刊 行

石造物を読む(3)

石造物に刻まれた女性の名前 米田 博会員寄稿 春秋社日祭様 田中 征志 「江戸川西岸沿いの庚申塔を訪ね

土井 照美

て」に参加して

旧山田町石仏調査(5)

田部・駒形の馬頭観音堂

石仏探訪(32) 香取市の新資料紹

介 天和三年の虚空増菩薩、小

見川・熊野神社の己巳待塔 石田 年子 榎本正三先生を悼む 沖本 博

◆房総の石仏 房総石造文化財研究会 〒270-0221千葉県野田市古布内1682-3 石田年子方 1元04-7196-3375 年3000円 1982年創刊 ◇20 2010.9 B5 128p 《創立30周年記念号》

巻頭のことば 「房総の石仏」第20

号発刊を記念して 沖本

鴨川市吉保八幡の「杉庵志道翁碑」

と石工宮亀年 嘉津山 清松戸・大谷口神明神社の百庚申 入谷 雄二 釈迦所刻板碑を考える 川戸 彰 弥勒菩薩の像容あれこれ 町田 茂北総の子安像塔の系譜―江戸時代 中期におけるその出現と成立に

ついて 蕨 由美 旭市東漸寺の伝木曽氏石塔につい

て 小高 春雄

白井市の庚申塔と成田市竜台の百

 庚申
 土井
 照美

 野田市の猿田彦塔
 石田
 年子

 香取市・惣持院板碑群について
 小西
 則子

 千葉市における富士講―千葉市富

士講石造物調査報告 沖本 † 『千葉県史料 金石文篇三(補遺)』

所収の「解説」の覚書 川戸 彰 房総石造文化財関係文献目録(続)

綿貫 啓一

『房総の石仏』創刊号〜第20号 総目次

◆アーカイブズ 国立公文書館

〒102-0091東京都千代田区北の丸公園3-2 『m03-3214-0621 www.archives.go.jp

◇40 2010.6 A4 60p
〈石井米雄先生を偲ぶ〉

で
平野健一郎

日本のアーキビストへの期待(遺

稿) 石井 米雄

アジ歴5年のレビューと新しい展

開(遺稿) 石井 米雄

石井米雄前センター長のアジ歴で

のあゆみ アジア歴史資料センター

開館20周年を経た名古屋市市政資

料館の近況 朝倉 宏 富山市公文書館開館までの経過と 今後の諸課題について 竹内 伸行 社団法人日本画像情報マネジメン

高橋 诵彦

第174回国会における公文書館関 連の国会質疑等

地方公文書館の研究紀要

ト協会のご紹介

インターネット特別展「日露戦争 特別展Ⅱ—開戦から日本海海戦

まで 激闘500日の記録—」 平野 宗明

♦41 2010.9 A4 66p

国際公文書館会議東アジア地域支 部(ESTICA)2010年理事会・セ

ミナーの概要 太田 由紀

ESTICA2010セミナー基調講演

アクセスと職業倫理

ジョアン・ヴァン・アルバダ

アクセスを越えて 公共記録と アーカイブズの利用促進と再

活用における諸問題 ソル・ムンウォン

ESTICA2010国/地域レポート

国立公文書館の利用について

ICA執行委員会及び2012年ICAブ

リスベーン大会準備会報告 小原由美子 2010年国際アーカイブズ文化展示

会(ICAE2010)の参加記

平野宗明/風間吉之/本村慈 福岡市総合図書館の現状 和田 安之 日本アーカイブズ学会の活動 安藤 正人

群馬県行政文書の重要文化財指定

中村 みき

秋田県行政文書の県指定有形文化

財の指定 柴田 知彰

三重県行政文書の県有形文化財指

定 服部 久士

平成22年度国際アーカイブズの日記念講演会と全国公文書館長会

議/平成22年度公文書保存管理 講習会/第1回公文書管理委員 会が開催されました

◆あしなか 山村民俗の会

〒132-0031東京都江戸川区松島1-19-17 サトービル TelO3-5663-6748 年5000円

www8.ocn.ne.jp/~sanmin/

♦ 289 2010.8 B 5 20p

「山人」の原像民俗私考―ターザ

ン・『山の人生』・猿丸太夫 岩田 英彬 参考 『山人考』(柳田国男著)より

編集室

静原山の魔所—京都北山 岩田 英彬 石船様探索行—北武蔵小川町 飯野 頼治 参考資料 北足立郡三室村・岩船

祭(「四神社閣記」より) 編集室 スキを踏み続けた村

一北上山地から 杉崎満寿雄

旅の草ぐさ(9) 晩秋の防波堤釣

り--東伊豆・川奈 荒井 俊昭

◆足立史談

足立区教育委員会足立史談編集局 〒120-0001東京都足立区大谷田5-20-1 足立区郷土博物館内 Imu03-3620-9393

♦510 2010.8 A4 4p

やっちゃ場案内板できる―千住河

原町青物市場の歴史としくみ 編 集 部 亀有大谷田物語(4)

一昭和30年代の私 伊藤 純 幕府医師・吉田栄元の墓碑銘 青木 昇 千葉さな余談 千住のさな宅を訪

れた根本金太郎 あさくらゆう

都市近郊の農産物を追う(32)

節分のヒイラギ 萩原ちとせ

♦511 2010.9 A4 4p

青物問屋・葛西屋と中村不折―中

嶋家所蔵の龍眠会関係資料から

真田尊光/内山大介

亀有大谷田物語(5)

一昭和30年代の私 伊藤 『理斎随筆』に見える水野遠江守

|| 在 所 他 手 』 に 元 ん る 小 封 逐 仕 寸 に つ い て

について 青木

都市近郊の農産物を追う(33) マ

コモのゴザ―盆の草市の商品 萩原ちとせ

◇512 2010.10 A4 4p 千住の祭り

―平成22年の宵宮と大祭 内山 大介 千葉さな余談

生涯独身の偶像(前) あさくらゆう 亀有大谷田物語(6)

一昭和30年代の私 食(3) 伊藤 純都市近郊の農産物を追う(34)

マコモのゴザ―盆の草市の商品

(2) 萩原ちとせ

◆足立史談会だより

〒120-0001東京都足立区大谷田5-20-1 足立区郷土博物館内 TELO3-3620-9393

◇269 2010.8 A4 4p

コラム教育史料 終戦直後の日本 の教育(103) 新教育指針 第

一部 後編 新日本教育の原点

第一章 個性尊重の教育 堀川 和夫 足立区の登録文化財を観る 源証

寺太子堂/橋戸稲荷神社本殿/

千住三丁目氷川神社旧社殿

ほんとかねぇ

古都鎌倉に不思議な水 赤田 直繁 足立史談カルタ紹介

は「初午に千住絵馬」

教養講座報告 7月4日 明治を拓いた人・福沢諭吉 桑原功一先

「やっちゃば説明板」完成

♦ 270 2010.9 A4 4p

平成22年度 盛況だった第4回区民

研究発表会(通算25回) 安藤 義雄

「近世伊興村―我が家の先祖調査

を通じて」藤波恭一氏の発表/

「各地の桜 足立とソメイヨシ ノ 青木太氏・谷内英明氏/「鴎

The state of the s

外の碑と関連史跡」木村繁氏/

「足立の農業 これまでと今」

大熊久三郎氏/「東京周辺の高

射砲陣地」鈴木恒雄氏

コラム教育史料 終戦直後の日本

の教育(104) 新教育指針 第

一部 後編 新日本教育の原点

第一章 個性尊重の教育 堀川 和夫

足立区の登録文化財を観る 大乗

院本堂 一棟/吉祥院山門 一

棟/吉祥院宝篋印塔 一基

◇271 2010.10 A4 4p

東京文化財ウィーク 10月30日~ 11月7日 足立の文化財をこの

機会にぜひ!

コラム教育史料 終戦直後の日本

の教育(105) 新教育指針 第 一部 後編 新日本教育の原点

第二章 公民教育の振興 一、

公民教育は何を目ざして行われ

るべきか 堀川 和夫

足立区の登録文化財を観る 正覚

院五輪塔 一基/鷲神社鳥居

一基/応現寺石燈籠 二基

足立史談カルタ紹介

に「荷物は貫目改所|

9月探訪 「六義園 | 界隈報告

◆あるむぜお

府中市文化振興財団府中市郷土の森博物館 〒183-0026東京都府中市南町6-32 ™042368-7921 www.fuchu-cpf.or.jp/museum/

♦93 2010.9 A4 8p

府中宿に○△がやってきた!(2)

祭礼に集まる者たち

花木 知子

展示会案内

企画展「むかしの看板」 佐藤 智敬 NOTE

博物館入りした古式の御輿 小野 一之 博物館で生物多様性を知る!(2)

昆虫展にみる多様性 中村 武史 最近の発掘調査 緑町から塔のミ

ニチュアが出土 緑町一丁目 中條 寛 収蔵資料あれこれ

「避暑漫筆|「往替夜話| 花木 知子

◆板橋史談 板橋史談会

〒174-0076東京都板橋区上板橋2-30-7-104 Tut 03-5398-2682

♦ 260 2010.9 A 5 25p

グリーンカレッジでの地域史「板

橋学」の講座を終えて 小林 保男

写真探訪 板橋の地名(12)

天狗坂 大澤 鷹邇

史跡を訪ねて(16)

都内の古民家を巡る(補) 猪瀬 尚志

写真ニュース(20)

新たな石仏発見? 井上 富夫

◆稲荷山通信 八王子市史編さん室だより 八王子市総合政策部市史編さん室 〒193-0943東京都八王子市寺田町1455-3 Tm.042-666-1511

♦ 2010.7 A4 12p

今年度から『八王子市史研究』を 刊行します!

市史研究の原稿を募集しています 地域からの声(2)

八王子市楢原町 橋本岩雄さん

引退をむかえるオレンジ色の電車 「201系」―コラム かわりゆく

八王子の風景

各専門部会の主な活動状況

資料編「原始・古代」の刊行準備

中 黒田 智章

三谷 清人

八王子市都市政策研究所から発足

よろしくお願いします

しました

―市史編さん室職員の紹介

市史編さんのあゆみ/受贈図書・

資料

歴史の窓(5) 信太森の狐―西川

古柳座の「世間話」 松尾あずさ

◆奥武蔵 奥武蔵研究会

〒169-0075東京都新宿区高田馬場2-10-12 加藤恒彦方

♦375 2010.9 B5 25p

山岳遭難事故の怖さ 加藤 恒彦

奥武蔵の低山に出没のツキノワグ

藤本 一美

奥武蔵、秩父の獅子舞(34)

―大見得を切る阿寺の舞 関口 洋介

奥武蔵について(上) 染谷 鷹治

紫陽花 佐藤 八郎

4つの楽しみ 河野 尚久

チベット旅行記 服部 英昭

「あなたにアタック」での出会い 木本 和男

山行報告

◆北区史を考える会会報

狼おやじの一人言

〒115-0052東京都北区赤羽北1-3-10 大澤栄美方 『kg/03-3907-0040

♦97 2010.8 B5 8p

第331回月例研究会 「不遇の炎」

鉄道省赤羽発電所について 有馬 純雄

16

矢口 益男

第330回月例研究会

古くて新しい浮間ヶ原 芦田正次郎 第332回月例研究会 リーブルテ ック工場と東書文庫見学 林 健一

柯(3) 豊島 信夫

◆季刊 Collegio 之潮

〒185-0021東京都国分寺市南町2-18-3-505 TE:042-328-1503 www.collegio.jp

◇41 2010.7 B6 64p 300円
『江戸・東京地形学散歩』の読者
のために(5) 縄文海進前後の

寄稿 見果てぬ夢に生きた児玉南

海面変動(1) 松田 磐余 日本の歴史地図 坂詰 秀一 汐留遺跡から発見された縄文海進

 時の海食崖
 安孫子昭二

 中西悟堂を歩く(21)
 善語・
 西村 眞一

 中野の塔と地形
 田中 正大

 東京文学地図帖
 戦後編(24)

四谷 槌田 満文

小型図紹介(5)

二十四輩御旧跡巡路図 山下 和正 大陸彷徨(6) ロマノフカ行(6) 島田 英常 フランス古地図音楽散歩(23)

ポール・ロワイヤル 関根 敏子 ロシア人が語る地球発見物語— 『学習参考書 地理的発見の歴

史』について(1) 佐々木路子 コラム 江戸の岸・東京の岸(2)

◆北区史を考える会会報

〒115-0052東京都北区赤羽北1-3-10 大澤栄美方 TmL03-3907-0040 ◇97 2010.8 B5 8p 第331回月例研究会 「不遇の炎」 鉄道省赤羽発電所について 有馬 純雄 第330回月例研究会 古くて新しい浮間ヶ原 芦田正次郎 第332回月例研究会 リーブルテック工場と東書文庫見学 林 健一 寄稿 見果てぬ夢に生きた児玉南 柯(3) 豊島 信夫

◆下町文化

江東区教育委員会生涯学習部生涯学習課 〒135-8383東京都江東区東陽4-11-28 1元03-3647-9111 www.city.koto.eg.jp ◇250 2010.7 A4 8p 江東幕末!発見伝!開催 平成22年度深川江戸資料館特別企 画展「江東幕末発見伝!」見ど ころ 龍澤 潤

平成22年度芭蕉記念館企画展 深 川芭蕉庵移居三百三十年「古池 伝説と芭蕉庵の再興/雪中庵系

俳人の芭蕉顕彰活動」 栗原 江東歴史紀行 幕末期の大名屋敷

—区外史料調査を踏まえて 龍澤 潤 江東今昔(9) 中西 崇

囲炉裏ばた(大石家日記)(11)

旧大石家と学校見学 向山 伸子

♦251 2010.9 A4 8p

中川船番所資料館リニューアル/

リニューアルのあらまし 東京文化財ウィーク2010

東京9区文化財古民家めぐり 出口 宏幸 江東の古道をゆく(2)

浅間堅川小学校周辺の古道 栗原 修 江東歴史紀行

幕末維新期の越中島 中西 崇

江戸時代から伝わる江東区民俗芸 能大会

◆西郊民俗 西郊民俗談話会 〒160-0016東京都新宿区信濃町17-1 大島方 年2000円 www11.ocn.ne.jp/~oinari/ **212** 2010.9 B5 41p

日本のルルド 長沢 利明 エイを神の使いとして祀る習俗 福西 大輔 平塚市須賀の行商 大島 建彦 中武蔵七十二薬師寅年開帳 榎本 直樹 奈良の天狗像(下)一昔話・伝説・

世間話からの考察 高橋 成

◆城郭だより 日本城郭史学会会報 〒174-8691東京都板橋北郵便局私書箱50号 TmL03-3967-1948 年6000円

◇70 2010.7 A4 6p 長宗我部期の石垣展示

一高知城三の丸出土遺構を整備 最近の城郭ニュースから 柳之御 所と平泉遺跡群が整備/会津若 松城復元天守の鯱は2カラット のダイヤ/金沢城河北門が復元 なる/肥前名護屋の鍋島直茂と 龍造寺政家の陣城を調査/佐賀 城本丸東濠が復元へ/鳥取城攻 め三つの陣城を結ぶ空堀750m を確認/高松城石垣は屋島の石 材

最近の注目される城郭関係図書から 宅間一之著『土佐藩』、福井健二著『絵図からみた上野城』、板橋区立郷土資料館特別展図録『中山道板橋宿と加賀藩下屋敷』、川越市立博物館企画展資料集『よみがえる河越館跡』平成22年度総会・大会/各地の城郭研究会活動から

◆せたかい 世田谷区誌研究会 〒157-0061東京都世田谷区北鳥山3-6-1 年2000円 1951年創刊 homepage2.nifty.com/mits/kushiken/ ◇62 2010.8 B5 112p 1000円 せたかい62号の発刊によせて 下山 照夫

ご挨拶 横山精太郎 副会長就任にあたり 新川 陽一

鈴木堅次郎氏没後50年にあたって

下山照夫方 161.03-3326-1527

編集部

鈴木堅次郎さんの憶い出 下山 照夫 鈴木堅次郎氏執筆論文 (既刊号か

鈴木堅次郎氏執筆論文(既刊号からの復刻掲載)世田谷の道路の発達(第2号より)/世田谷の道路の発達(その二)(第4号より)/世田谷の道路の発達(その三)(第10号より)/名残常盤記の校訂について(第9号より)世田谷地方の伝統技能と職人の業

下山 照夫 「齊の神」と「左義長」の由緒 大場 富雄 斎藤家の「真虫除秘咒録」につい

て(1) 田丸 太郎 赤穂事件と世田ケ谷吉良家 猪股 一郎 世田谷に残された水道遺産の数々

会報 | せたかい通信] (1~3号) の 復刻掲載について 編集 部

第1号(平成17年4月1日)の復刻/ 第2号(平成17年10月1日)の復刻 /第3号(平成18年4月1日)の復刻 刻

資料紹介 橘健一著・櫻井正信監修「江戸東京千年の土魂を探る」 世田谷区誌研究会21年度の記録 講演会「浮世絵にみる東海道 五十三次の歴史と文化」(下

山照夫氏・当会会長) 浜野八代子

18

久野 富雄

講演会「日本中世の絵巻を読み とく|(五味文彦氏・東京大 学名誉教授) 新川 陽一

見学会 バス見学会(寄稿)

「秩父・長瀞史跡探訪 | 遠藤 智

見学会 午後の史跡散歩「文京

区の史跡を訪ねて| 長澤 猛

巻末特集 座談会「区誌研究会

六十年を顧みて | (1)

下山照夫/瀬村進/古我照 彦/内山昌玄/横山精太郎 /山岸治子/新川陽一

◆戦国史研究 戦国史研究会

発売:吉川弘文館 〒113-0033東京都文京 区本郷7-2-8 1至03-3813-9151 1981年創刊 **♦60** 2010.8 A5 48p 700円 羅針盤

天文十年小田原への勅使下向 森 幸大 山本菅助宛て武田晴信書状の検

平山 優

武田信玄呼称の初見文書につい

鴨志田智啓

武田氏の小田原侵攻における放

火と准軍経路 小笠原春香 十五世紀後半の大宮司富士家 大石 泰史 今川氏の永禄六年

--「三州急用」と「惣国」 糟谷 幸裕 今川氏真の「宗聞」署名初見史

料 長谷川幸一

石川康輝(数正)出奔の政治背景

柴 裕之

将軍足利義昭の女房大蔵卿局を

めぐって 木下 昌規 池田家中の荒木村重 下川 雅弘

相良晴広の右兵衛佐任官の背景

木下 聡

金山宗洗の「惣無事」伝達とそ

の経路

戸谷 穂高

『戦国史研究』惣目録

第41号~60号

戦国史関係論文目録(平成21年7月

~12月)

例会記録/例会報告要旨

◆全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会報

〒371-0801群馬県前橋市文京町3-27-26 群馬県立文書館 TEL027-221-2346 www.jsai.jp

♦88 2010.8 B5 12p 新会長ごあいさつ

会長就任のごあいさつ 宮岡 守

第1回役員会 雨の新潟で緊張感

ある討議 結城孝典/金原祐樹

全史料協大会・研修委員会 わた

くしたちのアーカイブズ―京都

大会でめざすもの 西村晃/小西雅彦

全史料協調查,研究委員会 「公

文書管理法制定にともなうセミ

ナー | 概要 新井 浩文

全史料協調査・研究委員会 「公 文書管理法制定にともなうセミ

ナー|参加記 藤 隆宏

◆全日本郷土芸能協会会報

〒107-0052東京都港区赤坂6-7-14 パーク ハウス赤坂氷川102 1至03-3583-8290

年2000円 www.ifpaa.ip

♦60 2010.7 A4 24p

西馬音内の盆踊

秋田県雄勝郡羽後町

第15回総会/平成22年度文化庁事 業「変容の危機にある無形の民 俗文化財の記録作成の推進事 業」における「五島神楽」の調

杏/平成22年度 第52回ブロッ

ル・飯田市/夏の獅子暦 第20回全国地芝居サミット in 長 浜 開催準備始まる/第12回全

in 小松 報告

地芝居見聞

岐阜県 垂井曳嶂まつり 北河 直子

越後魚沼干溝歌舞伎

野外ステージこけら落とし公演

ク別民俗芸能大会/第60回記念

全国民俗芸能大会/全国民俗芸

能保存振興市町村連盟 第35回

総会が秋田県羽後町で開催

第12回全国こども民俗芸能大会/

第7回伝統文化研修セミナー・

生きる力をはぐくむ伝統文化/

第13回全国獅子舞フェスティバ

国子供歌舞伎フェスティバル

地芝居探訪(35) 松浦 鳥夫

地芝居公演情報 7月~9月/公演 情報追加

資料紹介 国選択無形民俗文化財 大鹿歌舞伎の里

全国地芝居連絡協議会新規加盟団 体紹介 葛畑農村歌舞伎伝承会

娘義太夫「竹本津賀広」(4) 菅野 芳治 三善研究所 メイクアップ講習会

松平流傍目八目(36)

日本文化の行く方 松平 誠 特集 迎え文

踊りの師匠杉本栄子の月命日に

寄せて 宮崎 伸行

先祖が教えてくれたもの―その

先の者へ 高橋 勇智

夏の歌舞団暦/金美福 韓国舞踊 公演「緑陰芳草 | 観覧記

夏から秋に開催される民俗芸能公

演2010

会員行事カレンダー祭暦 2010

7月後半~9月

民俗楽器(36) 馬頭琴 山本 宏子

誌上講座(60) 上海万国博覧会

(中国語・上海世博会)見聞録 中坪 功雄

会員情報/会員かわら版

良書紹介 バリ島の村落祭祀と神

観念/大絵馬ものがたり④ 祭 日の情景

◆大道芸通信 日本大道芸・大道芸の会 〒157-0061東京都世田谷区北烏山2-3-9-101

光田憲雄 Tri.03-3307-2146

www.k5.dion.ne.ip/~daidogei/

◇214 2010.8 A4 2p 100円 琵琶葉湯

大締一代記(3) (原作) 藤本甲南

/(著作) 光田憲雄

◇215 2010.9 A4 2p 100円 『風俗画報』が載せる雑業

江戸市中世渡り種(21)

大締一代記(4) (原作)藤本甲南 /(著作)光田憲雄

♦216 2010.9 A4 2p 100円 妖怪と見世物

◇号外 2010.9 A4 1p

日本大道芸・大道芸の会創立15周 年記念 江戸・東京の大道芸

◇217 2010.9 A4 2p 100円

『風俗画報』が載せる雑業 江戸市中世渡り種(22)

大締一代記(5) (原作) 藤本甲南

/(著作) 光田憲雄

◆多摩地域史研究会会報

〒190-0011東京都立川市高松町1-16-2 文化財 C O M 内 Tel 042-521-0186

♦94 2010.8 B5 12p

第71回例会報告 「カワラケと戦

国大名」・「後北条の宗教政策」 に参加して 宮澤美和子 立地と景観から考える多摩の中世 (前期)寺院-江戸期の地誌・絵 図と近代地形図を手がかりに (12)馬場 喜信

◆多摩のあゆみ たましん地域文化財団 〒186-8686東京都国立市中1-9-52 たましん国立支店内 TELO42-574-1360 年1200円 www.tamashin.or.ip **♦ 139** 2010.8 A5 144p 《特集 戦国大名北条氏》 北条氏照とその領国支配 里田 基樹

戦国大名北条氏の宗教政策 加藤 哲 北条氏照の軍隊編成 則竹 雄一 北条氏照利領国の土豪

--小野田氏と三沢十騎衆 長谷川裕子 小田原北条氏の本拠地小田原 佐々木健策 戦国期~徳川政権前期のカワラケ

と大名 梶原 勝 さし絵のなかの多摩(49) 多摩の 江戸型山車--青梅森下町武内宿

禰山車絵図 齋藤 愼一

洋風建築への誘い(28)

西武鉄道所沢駅詳細 伊藤 龍也 建物随想記(23)

時代を考証する楽しみ 洒井 古文書は語る(28) 八王子千人同 心の地誌探索補充調査-金井家 文書「世尊寺につき問合せ覚」

より 馬場 憲一

多摩の食文化誌(1) 在来作物の

種子を保存・栽培しよう 増田 昭子 多摩のみほとけ(2) 八王子市龍

見寺 木造大日如来坐像 齋藤 経生 本の紹介

福田健司著『南武蔵の考古学

増補版』 齋藤 恒一

立川市教育委員会編『中世武士 立川氏関係史料集 立川文書』

清水 亮

東村山ふるさと歴史館歴史資料 係編『全生園の100年と東村

HH 石居 人也

まちの情報ハブ・図書館(2)

立川市図書館 小幡 浩二 昭島市図書館 山本 達夫

◆地方史研究

地方史研究協議会(発売:岩田書院) 〒112-0002東京都文京区小石川3-10-5 名著出版内 1至03-3816-0739 年6600円 **♦346** (60-4) 2010.8 A5 100p 1143円 《大会特集 I 北総地域の水辺と台地 --生活空間の歴史的変容》

第61回大会を迎えるにあたって

常任委員会/第61回大会実行委員会 〈問題提起〉

北総地域における古式須恵器 佐藤 晃雅 成田市江川流域の古墳について

仲村元宏/根本岳史

北総荘園の変容と印西内外十六郷 の成立--房総中世村落論の一課

湯浅 治久

香取本「大江山江詞」の伝承と北

鈴木 哲雄 総地域

在方町佐原からみた近世地域文化

洒井 右二 試論

佐倉藩政史研究の現状と課題―下 総佐倉堀田家文書を中心として

土佐 博文

佐原から考える平田国学 小田 直裕 門前町成田と成田鉄道 矢嶋 毅之

堀田伯爵家と近代北総地域 宮間 純一 取香牧から取香種苗場へ、さらに

下総御料牧場へ 鏑木 行廣 北総台地と国策 中村 政弘 社会事業と成田山新勝寺 中澤 惠子 第51回日本史関係卒業論文発表会 特別講座 私の地方史研究とア ーカイブズ--アーカイブズを知 り、アーカイブズをサポートし

よう 高橋 実

第51回日本中関係卒業論文発表会 参加記 石塚隆史/石渡洋平/結城大佑/ 山本俊/宮島花陽乃/小松邦彦

印旛郡市地域史料保存利用連絡協

議会について 小池 康久 常総地方史研究会のこと 荒井 信司

書評 地方史研究協議会 第59回 (茨城)大会成果論集『茨城の歴

訃報 渡辺則文先生を悼む

史的環境と地域形成』 木塚久仁子 石山秀和/増田肇 研究例会報告要旨

隼田 嘉彦

◆千代田区立四番町歴史民俗資料館資料館報

〒102-0081千代田区四番町1 Tel.03-3238-1139 1991年創刊 rekimin.city.chiyoda.tokyo.jp

♦18 2010.9 A4 38p 平成21年度事業報告

有楽町二丁目遺跡出土漆器の科学 分析 後藤宏樹/都築由理子/難波道成

資料紹介 東京都中央卸売市場大 田市場所蔵の「神田市場 | 関係

資料について 小川 貴子

◆伝統文化のモノと心

国學院大學研究開発機構伝統文化リサーチ センター 〒150-8440東京都渋谷区東4-10-28 Tel.03-5466-0401

www.kokugakuin.ac.jp/oard/

◇2 2009.2 A4 16p

開館 伝統文化リサーチセンター 資料館

祭祀遺跡に見るモノと心 神社祭礼に見るモノと心

國學院の学術資産に見るモノと心 公開講座/平成20(2008)年 活動 状況/伝統文化リサーチセンタ

-資料館彙報/平成20(2008)年

度メンバー一覧

資料紹介 宮地直一コレクション **♦3** 2010.2 A4 16p

伝統文化リサーチセンター中間成 果公開シンポジウム モノと心 に学ぶ伝統の知恵と実践

國學院大學渋谷キャンパス再開発 完成記念特別展示 近代日本国 家形成と國學院/まつりのそな

え―御食たてまつるもの 祭祀遺跡に見るモノと心

神社祭礼に見るモノと心

國學院の学術資産に見るモノと心 平成21(2009)年 活動状況/伝統 文化リサーチセンター資料館彙 報/平成21(2009)年度メンバー

一管

資料紹介 葵祭図屏風

◆東京産業考古学会 NFWSI FTTFR

〒173-0011東京都板橋区双葉町22-8-403 多田統一方 FAX03-3964-8548 tias3 web fc2 com

♦84 2010.9 B5 6p

報告 見学会「予科練平和記念館

八木 司郎 ・ツムラ漢方記念館| 報告 見学会「セルロイドハウス

横濱館の見学館の見学会 平井 東幸

第12回理事会の議事概要

中央線(神田-飯田橋間)の産業遺

産をめぐるウォーキングツアー

中川 洋

第13回理事会の議事概要/会運営 に関するアンケート結果報告 茨城県阿見町の赤煉瓦建築物(4) ツェッペリン大格納庫 八木 司郎 行事予定/関連団体情報

◆東京大空襲・戦災資料センターニュース

〒136-0073東京都江東区北砂1-5-4 (財)政治経済研究所 TELO3-5857-5631 www.tokvo-sensai.net

♦17 2010.7 A4 8p 楽しく意義ある散策プランを 世界一のツリーがすぐそばに 早乙女勝元 「語り継ぐつどい」に500人 東京 大空襲65年、後世に伝える節目 の意義確かに/空襲・戦災を記 録する会全国連絡会議第40回大 会 8月東京で開催

国際交流 アメリカで大空襲を訴 える 衝撃の事実に「生きて学

んで―記憶を共有 早乙女 勝元

空襲被災者の心と向き合うアメリ カ人写真家「FROM ABOVE 写真展 | を長崎で

東京大空襲証言映像プロジェクト

「証言」の映像収録がはじまり

ました 山本 唯人

被害者は共に手を結んで、空襲被 害者等援護法を求める全国運動 東京大空襲訴訟は控訴

2010年第1回特別展 おのざわさ んいち 空襲画展 忘れてたま るか東京大空襲

語り継ぐ 修学旅行で訪れた中学 生の感想文 I 体験を聞ける最 後の世代から/感想ノートから

明日に伝える/研究・交流 二つの新しいプロジェクトがは じまりました/語り継ぐ 修学 旅行で訪れた中学生の感想文Ⅱ 心の傷あとに触れて 空襲被災樹木が語りかけるもの 演劇・音楽・写真でも表現

◆日本民俗音楽学会会報

〒184-8501東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学音楽・演劇講座 加藤富美子 研究室気付

♦33 2010.7 B5 23p

巻頭言 第7回民俗音楽研究会に

寄せて 小島 美子

日本民俗音楽学会第24回(東京大 会)と第7回民俗音楽学会(新潟)

のご案内 **西**角井正大

民俗文化財の継承と発展について の六学会の共同アピールその後

小鳥 美子

会員の広場

祭囃子断想 岡田 睦美 和楽器によるスクールコンサー

ト―子ども達の感性に触れて

村上 由哲

岡部 芳広 教育の現場にて思う 民俗芸能は「祈りと娯楽の世界」

藤沢 清美

口唱歌による音楽教育を 山本 宏子 地域レポート

消えゆく御詠歌

一花に誓えば朝顔の 田村菜々子

『伊勢市史 第八巻 民俗編』の

執筆を終えて 久志本まどか

アイヌ文化を学ぶために

―会員の皆さんへ 甲地 利恵 ここにあるもの―五箇山楮(こ

うず)集落の獅子舞にみる人

間関係 鳥添貴美子

イベント情報

常置委員会から

機関誌編集委員会 小林 公江 行事企画委員会 西角井正大 小野寺節子 調査研究委員会 会報編集委員会 桂 博章

◆練馬郷土史研究会会報

〒177-0041東京都練馬区石神井町2-28-31 吉越正博方 TELO3-3996-4454

♦329 2010.9 A4 4p

昭姫伝説者(1) 遠武 健好 能楽余聞 酒にまつわる謡曲(3) 木曽 賢隆 甲府に千葉佐那の墓を訪れる 豊島氏関係史料を読む(14)

上杉顕定と豊島氏(2) 伊藤 一美

◆練馬区地名研究会会報

〒176-0014東京都練馬区豊玉南3-24-4 飯塚芳男方 1至03-3992-0264 年2500円 **♦92** 2010.8 B5 4p

第92回例会

明治の地図にみる練馬の古道 石川 敦子 平成22年度総会

ヤツ地名談義

-- 地名類型を考える(13) 新刊紹介 地名の発生と機能—日 本海地名の研究— 帝京大学地 名研究会編・発行

◆町田地方史研究 町田地方史研究会

〒195-0064町田市小野路町950 小島資料館内 TELO42-736-8777 年3000円 1975年創刊

◇20 2010.8 A5 164p

小島 政孝 | 新刊紹介 巻頭言

町田市50周年記念・横浜線開诵100周年》 覆刻『忠生村誌』より

町田市・誕生までのみちのり 柚木 主則 町村合併で誕生した町田市

―資料でみる 田辺 健一

遙かなむかし ハマセン

—75年ほどまえの横浜線風景 三橋 國民 横浜線のことと原町田駅のこと 萩原 清高 講演 幕末明治の横浜と町田 西川 武臣 町田市の変遷

人口と大型店の進出 小鳥 政孝 杉山神社研究小史 飯田 俊郎

八王子市に設立された第二号師範

学校 沼 謙吉 新教育における郷土教育の系譜

(7)の下―島小学校の郷土教育 東 末孝 佐藤後素先生 遠參紀行 高場 康禎 史料紹介 秋山佐造が活版印刷を

した場所について 小島 政孝 八木家文書による『新編武蔵風土

記原稿の翻刻』の紹介(矢沢湊

金井 和夫 談話室 私のささやかな歴史 塚本 誠子 コラム 小島日記と囲碁 高場 康禎 春の歴史散歩に参加して 小岩井 保 紅葉の鎌倉古道を歩いて 細野 武文 春の歴史散歩「ペリー来航の浦智

を訪ねてし 中村 喜陽

「写真展--歴史散歩・探訪の記録 |

堀江 行人

町田地方史研究会報 11号~16号 町田市市制50周年記念市民協働事 業について―ふるさと町田・歴

中と文化の再発見

「町田地方史研究 | 総目次

小野路城がベスト10に 中村 喜陽

◆ミュージアム・レター

学習院大学史料館 〒171-8588東京都豊島区目白1-5-1 Tel.03-3986-0221

www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/

〈学習院目白キャンパスガイド〉

学習院目白キャンパス内の国登録

有形文化財をご案内します

長佐古美奈子/生田享子

CAMPUS MAP 歴史をたどる

ミニツアーはいかが?

♦13 2010.5 A4 4p

ごあいさつ 高橋 裕子 史料館収蔵錦絵のご紹介 吉廣さやか

新聞錦絵 「箱館大戦争之図」 鎌田 純子 鎌田 純子

◆民俗学研究所ニュース

成城大学民俗学研究所 〒157-8511東京都世田谷区成城6-1-20 Tel.03-3482-9098

♦89 2010.7 B5 4p

国際連盟下の植民地委任統治と柳

田国男

木畑 洋一

研究所活動報告

公開講演会 平成22年6月5日

(土) 岡野弘彦氏「柳田國男

と折口信夫| 林 洋平

新規研究プロジェクト紹介「入

神信仰の基礎的研究 | (平成

22~23年度)

松崎 憲三

シリーズ故郷(49) 森の梟に笑わ

れないように--『遠野物語』、

『十』、『一握の砂』百歳になる

森田 孟.

◆武蔵野 武蔵野文化協会

〒184-0005東京都小金井市桜町3-7-1 江戸東京たてもの 園気付 年4000円 1918年創刊

♦348.349 (85-1.2) 2010.9 A5 303p 《『武蔵野』創刊93周年記念号

— 『武蔵野』 総目録 第二部》

「総目録 | 刊行にあたり

坂詰 秀一

『武蔵野』創刊93周年略史

第4章 筆者:人名別索引 第1(筆 者・人名別索引)/第2(詩歌作

者別索引)

第5章 事項索引 A項目(人名· 人物)/B項目(地名·寺社名· 遺跡名)/C項目(事項)/D項 目(引用文献・出典・史料等)/ E項目(一覧表·分布図·年表)

第6章 巻号別総目録 補遺(第 80巻第1・2号~第83巻第2号)

◆目黒区郷土研究 目黒区郷土研究会 〒152-0003東京都目黒区碑文谷4-15-13 長澤英男方 1至03-3711-3959

◇667 2010.8 B5 8p 150円

6月見学会参加記

神楽坂で青春が甦る 齋藤 誠 浅草寺寺内町 田丸 太郎 三田用水下堀敷取滑 橋口 明子 目黒地名の由来を尋ねて(6) 目黒 英夫 旧朝倉邸 仲野 基道

三田用水の石橋供養塔に説明板が

設置された 平山 元也

衾城合戦(3) 竹田 務

◇688 2010.9 B5 8p 150円

駒場・農学遺跡めぐり 響庭 二泰

浅草寺の仲見世 田丸 太郎

会報にみる目黒の昔(30) 「目黒

駅かいわい(一) 権之助坂を中

心として|井下清/「目黒駅か いわい(二) 権力助坂を中心と して|井下清

目黒地名の由来を尋ねて(7) 月里 英夫 宮崎敏子さんのご逝去を悼んで 平山 元也 ラジオ体操の今

健康と地域交流の場に発展 齋藤 衾城合戦(4) 竹田

◆厚木市史たより

〒243-00018神奈川県厚木市中町3-17-17 厚木市教育委員会文化財保護課 Tel046-225-2060

♦1 2010.9 A4 4p

創刊にあたって 小林 常良 錦絵「不二三十六景」 飯田 厚木市史について 神崎 彰利 登山1号墳出土の形象埴輪 望月 幹夫 『事務報告書』について 内藤 佳康



* 厚木市は昭和58年に市中編さん事業に着手 し、全20巻の予定のうち、10巻までを刊行し た。その折り返し点に当たる昨年、市史編ん 過程で発見された歴史や資料を広く市民に紹 介することで、この事業の一層の理解を深め てもらうことを目的に、本誌を創刊した。事 業継続の長さにも驚かされるが、開始から30 年を経てこのような雑誌を刊行するのも異例 のことと云えよう。題字は、この地を好み、 しばしば来遊した渡辺崋山の『游相日記』か ら、崋山の文字を抽出して作成したもので、 そのために清音で「たより」としたとのこと である。

創刊号には編集委員の4氏が文章を寄せる。 編集委員会委員長の飯田孝氏は、本号の表紙 絵とした、広重が厚木市戸田、富士山、大山、 丹沢の山並みを画いた「不二三十六畳」を紹 介。近世編部会長の神崎彰利氏は、厚木は崋 山が小江戸と呼ぶほどに、商業の繁栄を根底 とした誇るべき文化の地であったことなど。 原始・古代担当の望月幹夫氏は神奈川県指定 文化財となった、登山一号墳出土の美しい形 象埴輪について。近代・現代担当の内藤佳康 氏は、県内で初めて発見された、市制・町村 制が施行された明治22年の荻野村役場の事務 報告書の意義いついて。いずれも小文で読み 易く、内容も厚木の歴史に興味を惹きつける ものばかりだ。なお、委員長の飯田氏は昨年 8月に逝去された。ご冥福を祈りたい。

◆小田原史談 小田原史談会

〒256-0816神奈川県小田原市酒匂2-24-13 植田方 1510465-48-9072 年3000円 odawara-shidan.hustle.ne.ip

♦222 2010.7 B5 28p 歴中の舞台

小田原周辺の大地を読む(前) 内田 智雄 小田原の郷土史再発見 秋山眞之、

終焉の地と天神山周辺の別荘

石井 啓文

小田原藩浅田兄弟の敵討

『孝貞義鑑』散策(6) 鈴木 好 旅のつれづれ俳句日記 剣持 芳枝 私の横浜事件 小泉 文子 佐久間俊治 禹王・文命の話

「酒匂川治水四百年を考える小田

原・足柄住民の集い」パネル2 酒匂川沿岸に水神さんを訪ねる 日本黎明の地 下田を行く 田中 豊 平成22年度総会報告 小田原史談会 史談再録(12) 組のお稲荷さま 『小田原史談』第52号(昭和43年 10月号) 字野 応之

◆神奈川県立公文書館だより 〒241-0815横浜市旭区中尾1-6-1 TelO45-364-4456 1994年創刊

◇24 2010.9 A4 4p 展示を終えて 通常展示「資料に みる神奈川の歴史|

ミニ展示を終えて 「佐々木家文 書にみる明治前期の地方支配 |

ミニ展示を終えて

「神奈川御殿と神奈川宿」 ミニ展示 「神奈川宿本陣 石井 家文書にみる東京湾漁業組合 所蔵資料紹介 歷史的公文書「昭 和四十六年度 政令市移行に伴 う移管事務 | (BH19-6-3) 所蔵資料紹介 古文書資料 石井 家文書(寄託資料)

◆鎌 倉 鎌倉文化研究会 〒248-0016鎌倉市長谷3-11-2 長谷寺宝物館内 TELO467-22-6300 **◇109** 2010.7 A5 92p 1500円 古河公方足利政氏に関する一考察 ―特に岩付移座後の軌跡をめぐ 佐藤 博信 「湘南 | 地名由来の考察―特にそ

の禅語由来説について 小栗 隆博 旧建長寺末寺考(6)—岡山県(備前

国・備中国・美作国)及び広島

県(備後国)編

円覚寺蔵「岸駒筆三幅対|資料に

ついて 三渕美恵子

余録 鎌倉乃記(4)—長谷(1)

生田長江・平出修 坂本 俊雄 『孝恭院様献経拝礼記録』 山崎 道央 『亀谷山記録』(6) 鎌倉古文書研究会

神奈川の窓(26)

---「地方史研究 | から 井上 隆男

◆コロス 常民文化研究会 〒254-0016神奈川県平塚市東八幡2-8-20 西海賢二方 年1000円

♦122 2010.8 B5 6p

武蔵府中くらやみ祭によせて 小林 悦子 城下町の民俗的世界

--小田原の年中行事(11) 西海 賢二

◆寒川文書館だより

〒253-0106高座郡寒川町宮山135-1 TeLO467-75-3691 2007年創刊 www.lib-arc.samukawa.kanagawa.ip **◇8** 2010.9 A4 8p 資料紹介 寒川尋常小学校のグラ ンドピアノ披露式—写真が語る 寒川村のモダニズム(真田耿子 さん所蔵) 内海 孝

広報ビデオの保存活用 シリーズ 寒川の先人たち(7) 『寒川神社志』の編さん―菟田

茂丸 渡辺 直治

第8回企画展「寒川町公民館の50

収蔵庫の資料から(5)/文書館 最近のできごと

◆戦争と民衆

戦時下の小田原地方を記録する会 鈴木 佐 〒250-0011神奈川県小田原市栄町3-13-21

井上弘方 1980年創刊 **♦65** 2010.8 A5 20p 創刊30周年を迎えて 飯田 耀子 聞き取り 北朝鮮から脱出して 林 明子 調査報告 再設置された小田原空 襲説明板

交流報告 「5.29横浜大空襲祈念の つどい」に参加して 矢野 恒一 最近の『戦争と民衆』 目次 (第59 号~第64号)

◆扣之帳 扣之帳刊行会

〒250-0021神奈川県小田原市早川60 青木良一方 TELO465-22-8852 年2500円 **◇29** 2010.9 A5 116p 500円

足柄学講座 歴史編

小田原宿の助郷 宇佐美ミサ子 ボクの映画館(9)

平倉 正 続・西部劇!西部劇! 堀辰雄夫人多恵さまとの出会い 松尾 文恵 酒句だより「胡桃」 町田紀美子 金次郎の見た下野国桜町 屋上 武 源朝長が幼年期を過ごした「松田

亭|の所在地判明か 島村 俊介 島村俊介氏の「松田亭の所在地判

明か|に寄せて 平賀 康雄 里神楽と三河万歳 佐宗 欣二 井原市と雪舟等楊 今川 徳子 若い頃の思い出 尾上 恒子 出版人・越前良之助 越前 進 相模周辺に廃仏毀釈の痕跡を探る

(3) 大雄山最乗寺とその周辺 平賀 康雄 「箱根御関所日記書抜 | 考(1)

口惜し!忠眞公 加藤 利之 歌舞伎を彩った人々(1)

十一代目市川団十郎 田中 豊 村芝居よオー(5) 武蔵国府八幡

宮で秋川歌舞伎を見る

書感 本多正著『忘れ得ぬ人々― 間中病院の診察室から 岸 達志 亀右衛門咄(6)

谷津高源院盗賊一件 青木 良一

◆民具マンスリー

神奈川大学日本常民文化研究所 〒221-0802横浜市神奈川区六角橋3-27-1 Tri.045-481-5661 年3500円 **◇509** (43-5) 2010.8 A5 24p 350円 鋳掛屋の道具と鋳掛作業 吉田 晶子 農書と民具のはざまから―『会津 歌農書』にみる藍栽培とアイガ 佐々木長牛 **◇510** (43-6) 2010.9 A5 24p 350円 長野県南佐久郡域の隠れ穴として の地下式坑発掘調査 島田 惠子 『百鬼夜行絵巻』に描かれた器物

資料紹介 岩沼市愛宕神社所蔵 藍作り絵馬・米作り絵馬につい

の時代変遷(1)

佐々田弥生

◆悠 久

鶴岡八幡宮悠久事務局(発売:おうふう) 〒248-0005神奈川県鎌倉市雪の下2-1-31 Tel0467-22-0315

◇121 2010.8 A5 176p 680円 《特集 応神天皇千七百年祭》 口絵 木造 誉田別尊坐像 エッセイ

王統の画期として應神朝 上田 正昭 応神天皇の時代 和田 萃 『古事記』に見る応神天皇像 菅野 雅雄 『日本書紀』の応神天皇像 谷口 雅博 「應神天皇の誕生 | について

―半島征討伝承を中心に 吉井 巖 本多 博 字佐の祭神としての応神天皇 江頭 慶官

28

下田かさね

応神天皇誕生伝承

ミコト--八幡愚童訓の周辺を視

座において新間水緒応神天皇陵外池昇図像から見た応神天皇鳥羽重宏応神天皇にかかわる研究史と現状

について 星野 良作 八幡宮紹介

宇佐神宮(大分県宇佐市南宇佐)

中 部

◆郷土史遍さん誌 みなみうおぬま

南魚沼市教育委員会 〒949-7302南魚沼市浦佐5175-1 社会教育

課郷土史編さん係 Ты:025-777-4671

◇7 2010.2 A5 112p

 ごあいさつ
 遠山 正雄

 追悼 松永靖夫先生
 遠藤 利和

 特 集

大前神社 式三番

田中一利/林一光/南雲弘 「大前神社式三番」成立時期の

一考 松永 靖夫 ふるさと通信 収集史料に見る近

世の南魚沼(収集史料の紹介及

 び収集状況)
 本山 幸一

 無事庵『家訓集』について
 松永 靖夫

 浦佐毘沙門講中の広まり
 瀧澤 繁

◆頸城文化 上越郷土研究会

〒942-0081新潟県上越市五智6-1-11 花ヶ 前盛明方 ™255-543-4354 1952年創刊 ◇58 2010.9 A5 220p 《親鸞750回忌記念 親鸞と妻恵信尼特集号》 専修念仏弾圧考

―本地垂迹と本地示現 宮本 亮環

「『教行信証』の流罪の記録」につ

いて 比後 孝

居多と国府の旧跡を顕彰した人た

ち

流人善信を庇護した板倉三善氏の

使命 三島 義教

増補「親鸞」復刻出版される―松

野先生、親鸞の人間形成にせま

る南智信恵信尼と栗沢の信蓮房得知紘昭親鸞の妻恵信尼

ー恵信尼書状を通して 松金 直美 「ゑしんの里いたくら」のいわれ 宮腰 英武 恵信尼文書(消息)について一第一

通目 下人譲状に関連して

坂井龍輔/大場厚順

内藤

恵信尼について

一年表と生涯ともに略述 大場 厚順 栗沢信蓮房について

一梅原真隆師の顕彰 安原 義一 勇猛山専念寺の由来と小局村の今

補筆 東本願寺天保の再建と頸城

の門徒 太田 空賢

縄文時代のヒスイ「原石産地型攻

玉遺跡」について 関 雅之

古代交通路からうかがえる頸城文化の形成―『頸城文化』を創刊

号から読む(5) 石塚 正英

延喜式内社―羽茂郡二座・雑太郡

五座・賀茂郡二座 花ヶ前盛明

上杉謙信の領国体制についての一

考察 諸井 幸枝

越後長岡・栃尾の「蔵王権現」と

「秋葉三尺坊」の検証 石田 哲彌

「近所之義」―古志郡の境界紛争に

みる中世越後の分国法と在地法

土井 重男

福嶋城(6) 渡邉 昭二 関川御関所勤方を巡る農民の闘い

(後) 青山 始義

糸魚川レンガ車庫保存の意義 土田 孝雄 筆塚が問いかける郷里の文化史観

―寺子屋詞章が西野谷史に齎し

た意義
丸山 正男

「天地人」放映に寄せて

◆高志路 新潟県民俗学会

〒950-2022新潟市西区小針6-29-1

鶴巻武則方 Ты:025-231-6100

www.bsnnet.co.jp/jiku/minzoku/

♦377 2010.9 A5 32p

合併した百万遍行事—新潟県東蒲

原郡阿賀町五十島の三地区 石本 敏也 方言かるた―方言で詠むかるた・

方言を詠むかるた 外山 正恭 野兎のメダマにまつわる民俗(3) 天野 武 小報告 五泉市の「花本神社」碑

は芭蕉を祀る 鶴巻 武則 最後の雪屋(与板)—焼酎屋千羽家

盛衰記 高橋 実 山古志大久保集落の信仰民俗 広井 忠男 七夕人形の綱飾り 佐藤 和彦

◆新史料協だより

新潟県歴史資料保存活用連絡協議会 〒950-8602新潟市中央区女池3-1-2 新潟県立文書館内 TELO25-284-6011

♦15 2010.3 A4 12p

歴史公文書の活用について思うこ

小野田信子

平成21年度総会報告

平成21年公文書活用講演会 「公文書管理法と公文書管理条例―

説明責任を全うするために―」

後藤仁氏 斎藤 直

平成21年度新規事業 派遣報告

金垣孝二/洲崎匡

平成21年度新史料協研修会報告:

参加記 清水 直樹

ワンテーマ研修室

一枚ものの図面の保存法 本井 晴信

全国歷史資料保存利用機関連絡協

議会 全国(福島)大会報告 大平 淳一

市町村消息・短信

 加茂市
 中澤 資裕

 燕 市
 田中 未来

 弥彦村
 福田 正智

 阿賀町
 長谷川武雄

◆新潟県立文書館だより

〒950-8602新潟市中央区女池3-1-2 Tet025-284-6011 2001年創刊

www.lalanet.gr.jp/npa/

♦14 2010.8 A4 4p

江戸時代~明治の郷土が浮彫りに -新たに所蔵となった古文書な

الح

平成22年度これからの古文書関連

◆良寛だより 全国良寛会会報

〒951-8112新潟市中央区南浜通2 北方文 化博物館新潟分館内 TELO25-222-2262

♦129 2010.7 B5 24p

良寛遺墨解説(87) 加藤 僖一

良寛尊像つれづれ(91) 手毬遊び を偲ぶ晩年の良寛 手毬の会代

表・辻美佐夫氏作 大矢 良廣

折々の良寛(18)

寺泊野積 西生寺の即身仏 長谷川義明

「良寛180年忌記念 全国良寛会 比叡山大会 | 厳粛かつ盛会に

斎藤 直人 | 良寛とアシジのフランシスコ 佐藤 全弘

全国良寛会 春期役員会 加藤 僖一 新潟良寛会総会 記念講演 良寛 の「ひとり遊び」の自由な生涯 は、なぜ可能だったのか(1) 長谷川洋三 良寛の宇宙 天上大風(1) 石川 嘉一 五合庵主第五世は良寛さま 解良 亮一 良寛遷化の地、和島小学校校歌発

表会 加藤 僖一 トピックス/お知らせ/新刊紹介 /会報・会誌紹介/新入会員の ご紹介

◆とやま民俗 富山民俗の会 〒930-0881富山市安養坊56甲-1 富山市民 俗資料館内 年3000円 1974年創刊 ◇74 2010.9 A5 24p 利賀水無における野兎の民俗 天野 武 利賀村奥大勘場民俗点描(4) 一ガヤシバ、ハセンバのこと 森 俊 マムシの民俗―小矢部川上流刀利 谷を中心として 加藤 享子 大姑とのくらしで思う 金子 玲子 民俗の窓・会務報告・文献紹介・ 受贈図書

◆北陸石仏の会会報

〒939-1315砺波市太田1770 尾田武雄方 TELO763-32-2772 3000円 1993年創刊 ◇37 2010.9 A4 4p 富山県立山町金剛新の善光寺如来

平井 一雄 会員報告 中能登町鳥屋の地蔵半

跏像(中世石仏)尾田武雄会員報告洲巻の庚申信仰池田紀子北陸石仏の会第41回例会案内

弥生人の自然石信仰と縄文人の石 棒信仰(『日本の石仏』No134) 西田 栄一

加越国境の石仏めぐり

◆石川れきはく 石川県立歴史博物館 〒920-0963石川県金沢市出羽町3-1 Tel.076-262-3236 1986年創刊 www.pref.ishikawa.jp/muse/rekihaku/ **♦96** 2010.7 A4 6p トキとヒト、鳥とヒトの未来をさ ぐる夏季特別展「トキ舞う空へ 鳥と人の文化史 | 開催にむけて 貸出中の館蔵品/主な刊行物のご 案内/催事日録/行事日程 れきはくトリヴィア 大砲の威力 やいかに?/次回の展覧会 秋 季特別展「徳川将軍家と加賀藩| ♦ 97 2010.9 A4 6p 秋季特別展「徳川将軍家と加賀藩 ―姫君たちの輝き― | 北 春千代 貸出中の館蔵品/主な刊行物のご 案内/催事日録/行事日程 れきはくトリヴィア 暴風雨の中 で開業した金沢駅/次回の展覧 会 企画展「新春を祝う」、企 画展「れきはくコレクション

◆若越郷土研究 福井県郷土誌懇談会 〒918-8113福井市下馬町51-11 福井県立図 書館内 TELO776-33-8860 年3500円 ◇290 (55-1) 2010.8 B5 51p 福井市水切2号墳奥壁阿弥陀如来 立像の調査 古川 登

「五ヶ条の御誓文」の特質

2010

―ゆがめられた近代化の軌跡 三上 一夫 笏谷石製唐破風屋根付墓標の屋根

の形式について 三井 紀生

'The Recent Revolutions in Japan'

再考(後) 山下 英一

◆あなたと博物館 松本市立博物館ニュース 〒390-0873長野県松本市丸の内4-1 1m.0263-32-0133 1984年創刊 www.matsu-haku.com ◇170 2010.9 A4 8p

特別展「胡桃沢コレクションⅡ」 によせて 一ノ瀬幸治 松本市の古墳時代―古墳の中の

装身具 中澤 裕美 博物館ノートから 学都松本―変 わらない博物館、変わる博物館

窪田 雅之

ガイドコーナーはんてんぼく

史上博物館

◆飯田市歴研ニュース 飯田市歴史研究所 〒395-0002長野県飯田市上郷飯沼3145 15±0265-53-4670 www.city.iida.lg.jp ◇47 2010.8 A4 4p 第8回飯田市地域史研究集会 城下町飯田 リレーエッセイ

史料を紬ぎ合わせて 竹ノ内雅人 市民の声 道と道路 松澤 卓治 緑ヶ丘中学校2年生 職場体験学習 at 歴史研究所/新刊紹介 飯 田市歴史研究所年報8/2010年 度中期アカデミアを開講します /歴研ゼミ

◆伊 那 伊那史学会

〒395-0081長野県飯田市宮ノ上4048 TEL0265-22-6017 年5500円

◇987 (58-8) 2010.8 A5 50p 500円 〈49年前に「三六災害」があった〉

口絵 田沢川で水防中に殉難した

11名 松島 信幸

土石流から奇跡の生還

竹内貴代子/松島信幸

私の三六災害

一災害の現場から教えられる 長沼 和宏 三六災の頃

一飯田市上飯田地区での体験 清野大吉郎 〈65年前に敗戦があった〉

戦場の父と家族との往復書簡 大平 昌子 飯中生15歳の夏 後藤 忠治 激動の時代に学ぶ―入学、戦時中、

敗戦、卒業まで 林 英壽 ◇988 (58-9) 2010.9 A5 50p 500円 □絵 青い獅子の謎

開善寺・釈迦八相涅槃図 織田 顕行 飯田市立図書館と豊穣なる下伊那

文化 西野 一夫 備荒貯穀の顛末―売木村における 貯穀の実態と思いがけない終末

が松澤英男

女性勤王家・志士松尾多勢子の歌

一山吹藩滞在を中心にして 今村 善興 「あきはみち」に寄せる人々の心

(25) 大原千和喜 『伊那』掲載の獅子舞関係論考目録

原田 望

◇989 (58-10) 2010.10 A5 50p 500円 口絵 岩場を飾るサツキ 北城 節雄 伊那谷から生まれたこけし達

類笑みのこけし清しき花衣 倉澤 敏恵 野鳥観察と絶滅危惧種 ブッポウ

ソウの保護活動を通して見つめ なおす「ふるさと遠山郷」のか

けがえのない自然 田畑 孝宏 飯伊地方の野鳥今昔(3)―ヒバリ

と信州馬酔木俳句会「山鳩」 下原 恒男 変ぽうする田んぽの土手草―よこ

ね田んぽの在来植物の多様性 北城 節雄

◆伊那路 上伊那郷土研究会 〒396-0021長野県伊那市伊那7799-2 ℡0265-78-6719 年5000円

◇643 (54-8) 2010.8 A5 48p 500円 《終戦特集号》

村兵事書類小論—上伊那郡片桐村

役場文書から 山本 和重

旧制伊那高等女学校(現弥生ヶ丘 高校)生徒の学徒動員―地震・ 空襲、そして学友の爆死 親達 は娘を生きて返してほしいと戦

った 岸本多恵子 国民学校初等科生の記憶・昭和20

年前後 大場 茂明

「戦争遺跡」の実態(1)

一旧陸軍伊那飛行場の場合 飯塚 政美 短歌 いろはにほへど(2) 野溝 直人 上伊那の野外彫刻(75)

未来(伊那カルチャーパーク) 吉澤 正昭 古文書の窓(96)

矢彦神社祭礼と若者組のこと 三浦 孝美 師匠の背中(2)より(23)

どじょうの逆さ受け 若林 徹男 新刊紹介 『青年たちの60年安保

―長野県からみる闘争の足跡』山口 通之 ◇644 (54-9) 2010.9 A5 40p 500円 《井月特集号》

井月を支えた男 霞松の謎(1) 北村 皆雄 「ほかいびと〜伊那の井月〜」ロケ

日記―Vol.1 冬・早春編 石曽根志季子 東伊那「宮下家」に残る井月の用

文書 宮澤 宏治 長谷・大鹿方面の井月ゆかりの地 探訪記—「平家落人伝承(長谷・

浦および四徳)と漂泊俳人 井上井月の足どりを辿って | に参

加して北澤 弘子井月の句の旅翁 悦治

下島五山記「井月祭」について 竹入 弘元 旅から生まれた井月文学 矢島 太郎 ウェストンの木曽駒ヶ岳と日英関

係田端 真一養蚕かるた(5)山本 勝

文化短信 全貌が見えてきた辰野

町の石造物 三浦 孝

師匠の背中(2)より(23)

おやじの子守歌 若林 徹男 **合45** (54-10) 2010.10 A5 40p 500円 《民俗特集号》

伊那の子安信仰 宮原 達明 北福地の御柱祭

 一住民総参加へのあゆみ
 登内
 孝

 奥高遠の妙見講
 矢島
 太郎

 「及び腰」考
 有賀
 功

辰野町立川島小学校所蔵の木地師

資料 福島 永 農家の一年 寛政十二年「歳内日

記覚」を読む(1) 三浦 孝美

上伊那の野外彫刻(77) 石造モニ

ユメント(南箕輪南部小学校) 吉澤 正昭 考古あれこれ(8)

月見松遺跡の思い出など 伊藤 一夫 師匠の背中(2)より(25)

小便小僧の大ピンチ 若林 徹男 講演とシンポジウム「井月とその

時代」案内/第11回「上伊那郷

土研究交流の集い」のご案内/ 展覧会案内「日清・日露戦争と

中川村」

◆伊那民俗 柳田国男記念伊那民俗学研究所 〒395-0034長野県飯田市追手町2-655 飯田市美術博物館内 ™0265-22-8118 年3000円

弘子 ◇**82** 2010.9 B5 8p 悦治 須沢に生きて 熊谷やよいさんに聞く 片桐みどり 下栗での民俗調査から(下) 浮葉 正親 飯田松尾町一丁目の大獅子 櫻井 弘人

◆佐 久 佐久史学会

〒385-0052長野県佐久市原83-4 臼田辰雄 方 Tm0267-62-3168 年2500円

♦60 2010.7 A5 84p

口絵写真 町有形文化財 溺死等 及び流死萬霊等 佐久穂町上畑

自福寺 柳澤 全三

民話絵物語(52) 園城寺の「愛犬

クロの石 大日方寛/原勝実

特別寄稿 仁和3年(887)の八ヶ岳 崩壊と仁和4年(888)の千曲川大

洪水 川崎 保

特別寄稿 解説資料(1)

千曲川上流平安期の天然ダム

特別寄稿 上畑村における戌の満

水の背景と影響を探る 小林 範昭 平林村・入沢村三条の川除普請 大塚 尚三 ビデオ「今に伝わる『戌の満水』

の思い」を制作して 中沢 裕

佐久市跡部区の水とのたたかい—

千曲川原共有地の割替えをめぐ

って 伴野 敬一

史料提供 学校周りと千曲川沿い の戸きな石(前) 「仁和四年」・

「戌の満水」のつめ跡を追って 小林 節夫 寛保の満水における小諸藩の被害

小林 収

漢詩講座 第26回 帰去来辞(2)

木村 良一

◆信 濃 信濃史学会

〒390-0805長野県松本市清水1-9-607 Im0263-36-1785 年8400円 www.shinano-shigakukai.com ◇727 (62-8) 2010.8 A5 90p 900円 安曇野市中心市街地の近代史(上)

―豊科市街地の生活環境と郡都

箸墓古墳、その巨大な理由

機能の消長

―北部九州の弥生文化の登場 柳沢 賢次

高原 正文

神村 透

高原 正文

研究ノート 「山の民」と民俗芸能―三遠信地域の盆行事を題材

にして
青木 隆幸

資料紹介 徴兵事務―昭和20年の

壮丁他・戦死者・傷痍軍人の扱

より(下)

い―木曽旧日義村役場兵事資料

総会報告 信濃史学会2010(平成

20) 与古古地区 4

22)年度定期総会 事務局 例会報告信濃史学会春季例会 小池 悟志

鎌倉後期小笠原氏一門の動向について一信濃守護系小笠原氏と藤

正子 由 2 12

崎氏を中心に 花岡 康隆

信濃における八稜鏡の所有者 桐原 健 陸軍教導団と伊藤権十郎 伊藤 修

安曇野市中心市街地の近代史(下)

―豊科市街地の生活環境と郡都

豆竹巾肉地の工作を売し即即

機能の消長

◇**729** (62-10) 2010.10 A5 86p 900円

信濃国小県郡地方における古代白

山信仰の伝播 倉澤 正幸

考古学による弥生中期年代観の再

考―細形銅矛MIa・MIb式など、

青銅器の再検討を中心に 松澤 芳宏 史料紹介 藤本善右衛門家史料と

養蚕技術書『蚕かひの学』 小野 和英

信濃史学会第94回セミナー講演

肥前と信濃—蘭学における交流

を中心に 青木 歳幸

◆長 野 長野郷土史研究会

〒380-0905長野市七瀬南部14-7 Tel.026-224-2673 年3000円

www.ianis.or.ip/users/kvodoshi/

◇272 2010.8 A5 48p 700円 小林計一郎の原点(3)

渡辺敏先生伝(1) 小林計一郎 歴代本因坊と信州(2) 九世察元 中田 敬三

『二十四輩順拝図会』「信濃之部」

の絵(3) 小林 一郎

講談「真田三代記 | (26) 小林 一郎 ダライ・ラマ法干十四世の来長

(1) 小林 玲子

絵解き文化の旅に参加して

絵解き文化の旅(善光寺平北部) 参加報告

善光寺平北部の絵解きに参加 大日方文武 心安らぐ絵解き文化 菊原 修一

三浦

◆長野県民俗の会通信

〒390-0222松本市入山辺1403 木下守方 Tel0263-50-9911 年5000円 www.k2.dion.ne.ip/~folklore/

♦219 2010.9 B5 8p

韓国 仮面劇鑑賞記(2) 倉石あつ子

葉書でつぶやくコーナー

親子心中と虐待 福澤 昭司 長野県民俗の会 第167回例会のご

案内 事 務 局

◆岐阜市歴史博物館だより

〒500-8003岐阜市大宮町2-18-1 岐阜公園 内 151058-265-0010 1985年創刊

♦ 75 2010.8 A 4 8p

洛中洛外図屏風 (部分)

APEC開催記念 特別展「長良川

とともにあゆむ」

特別展「洛中洛外図に描かれた世

栄三・東一「鵜飼に魅せられて」 博物館ニュース 「らくご歴博亭 | 開催のお知らせ/「陶玄亭コレ クション 短冊の美 発行 研究ノート 初期浮世絵にみる 「丸い傘」について 大塚 清史

加藤栄三・東一記念美術館 加藤

館蔵資料紹介 不動明王童子像

◆郷土研究岐阜 岐阜県郷土資料研究協議会 〒500-8368岐阜市宇佐4-2-1 岐阜県図書館 内 151.058-275-5111 年2800円 1973年創刊 www.library.pref.gifu.jp/dantai/kyosilen/k_index.htm **♦114** 2010.9 B5 28p

岡村利平と大坪二市 奥原 陽子 末期の美濃守護 土岐頼充の書状

構山 住雄

六つの湧水地名について 土屋 一 美濃加茂地域の古代寺院(2)

深貝郁子/窪佳世 高山藩林業経営の史料紹介(上) 福井 重治 郷資研サロン要旨 平成『大垣市

史』資料編 近世一について 横幕 孜 書窓の風

可茂 『とみかの文化財』の発刊

中島 勝国

東濃 瑞浪出土の中世陶磁 土

岐氏とその時代一族の時代 桃井 郷土関係新刊書目録(100)

郷土関係逐次刊行物文献目録(99)

◆月刊通信ふるさとの民俗を語る会

民俗文化研究所

〒438-0086静岡県磐田市見付3532 TEL0538 -32-3546 www4.tokai.or.jp/child-c.j/

♦39 2010.8 A4 4p

寿真庵の泣き施餓鬼

静岡県島田市日之出町 吉川 祐子 西浦の念仏踊り事情

浜松市天竜区水窪町 吉川 祐子

♦40 2010.9 A4 4p 氷河期を乗り越えて

> 静岡県熱海市網代 吉川 祐子

◆古 城 静岡古城研究会

〒426-0134藤枝市滝沢2690-3 平井登方 Tel.054-639-0648 1974年創刊

♦55 2010.7 B5 94p

遠州宇津山城跡の総合的研究 土屋比都司

三河の戸田氏と牧野氏 大塚 水野 徳願寺山城再考

後北条氏の通信網に関する一考察

―天正八年 井田高田文書の狼

望月 保宏

煙検証実験を通して

地域と共に学ぶ戦国史「歴史シン ポジウム・イン藤枝 | の報告

「花蔵の乱 隠された真実と諸

城跡-新発見の陣城(付城)遺構

が語るもの― | について 川村 晃弘 編集部

城館レポート('09年)

◆静岡県近代史研究会会報

〒432-8011浜松市中区城北3-5-1 静岡大学 情報学部 荒川章二研究室内 年4000円

♦383 2010.8 B5 4p 200円

7月例会報告 鈴木 雅子 河鍋暁斎の兄と甥 樋口 雄彦

静岡藩へつながった幕府の職制 樋口 雄彦

坂本龍馬と宮崎総五 樋口 雄彦

♦384 2010.9 B5 6p 200円

9月例会レジュメ 藤枝の米騒動 清水 新刊紹介 美濃和哥·佐久間美紀

子『アンソロジー 短歌と写真

で読む静岡の戦争』(静新新書)

加藤 善夫

新刊紹介 樋口雅彦著『静岡学問 所』(静新新書)(静岡新聞社

2010年) 荒川 章二

「学び」への情熱

風間正江さん追悼 鈴木 雅子 風間さんと内緒話 勝又千代子

♦385 2010.10 B5 4p 200円

総会記念講演レジュメ 自由民権と戦後民主

主義 和田 守

図書紹介 新妻博子『What Hap

pened to People? Shizuoksa

Air Raid Documentary - Rwal Voice from Japanese Small

City -』(日本題:空から戦争が

ふってきた 静岡・空襲の記録)

元幕臣塚原昌義の米国亡命 橋本 誠一 『静岡県近代史研究 第35号』発刊

◆静岡県民俗学会会報

〒420-0866静岡市葵区西草深町21-7-302 homepage3.niftv.com/s-folklore/

♦136 2010.7 A4 8p

平成22年度総会・大会報告 大嶋 善孝

吉原祇園祭の天王神輿 松田香代子

総会議事資料 平成21年度収支決

算報告/平成22年度予算案

シリーズ食(12) 我入道の食事 神田 朝美 博物館情報/まつり・イベント情

報/受贈資料・刊行物紹介

◆豆州歴史通信 豆州研究社歴史通信部 〒414-0001静岡県伊東市宇佐見1976-10

♦462 2010.9 B5 4p

1936(昭和13)年12月15日、伊豆の

人々 念願の伊東線開通と大き な期待を抱く。

伊東交通唱歌(伊東町宣伝委員部

選定)

小蓬莱(熱海町人の為に→現在の 熱海市) 作歌者・坪内消谣

◆六所家総合調査だより 富士市立博物館 〒417-0061富士市伝法66-2 Tel0545-21-3380

◇7 2010.8 A5 24p 〈特集 平成21年度六所家総合調査概報〉 東泉院と建徳寺

―一通の高札写から 湯之上 隆 富士山東泉院朱印領の成立事情 菊池 邦彦 六所家主家に残された御霊屋 松田香代子 中世後期から近世初期における東

泉院支配の推移 大高 康正

◆愛知県史研究

愛知県総務部県史編さん室 〒460-0002名古屋市中区丸の内3-4-13 愛知県庁大津橋分室 TEL052-972-9171 1996年創刊 www.pref.aichi.ip/kenshi/ **♦14** 2010.3 A4 261p 口絵 西枇杷島祭り (清須市西枇

斯波氏と室町幕府儀礼秩序

―書札礼を中心に 小久保嘉紀 天王信仰と津島御師の活動

―御立符と檀那場をめぐって 松下 孜 戦間期日本の小農経済に関する一 考察—爱知県額田郡岩津町·市

川幸次郎家の農家経営を対象と

して

宇佐美正史

研究ノート

杷町)

渥美窯出土の壺・甕類の押印文

について

安井 俊則

明治期の愛知県旧制中学におけ る運動会の考察—明治三十年

前後の運動会について 秦 真人 史料解題 織田氏史料一覧 水野 智之 『鸚鵡籠中記』諸本再論

資(史)料紹介

普門寺(豊橋市)所蔵永暦二年永 意起請木札について―付、大 治二年『大般若経』零巻、仁 治三年四至注文写木札、天文 十一年本尊等造立木札 上川 通夫 愛知産別会議旧蔵資料について

佐藤明夫/伊藤英一/佐藤 政憲/構地衛/伊藤康子

立山信仰にかかわる資料群 伊東 史朗 調査報告 中世幸田窯の出土遺物

について 安井傍則/青木修

特別企画 インタビュー 近世在

村の知識人たちを探し求めて―

田崎哲郎さんに聞く 近世中部会 愛知県史を語る会抄録

江戸の大動脈 東三河

青木美智男/小川一朗 /篠宮雄二/池内敏

尾張の民俗-嫁入りと万歳から

岩井宏實/服部誠/林淳 の視点 近刊市町村史誌紹介 稲沢市史資 料第四十五編『性海寺文書Ⅲ— 願達類一—」、『新修名古屋市史』 資料編「民俗」、『新修名古屋市 史』資料編「近代2」、『幡豆町 史 資料編3 近代・現代』

各部会の活動状況

◆郷土文化 名古屋郷土文化会

〒466-0064名古屋市昭和区鶴舞1-1-155 名古屋市鶴舞中央図書館 TELO52-741-9822 年3000円 1946年創刊 **◇213** (65-1) 2010.8 A5 104p 1500円 桶狭間の戦いと東西複合国家体制

小林 正信 異聞 もう一つの秀吉出自噺 清水 勝一 林 董一 尾張藩小鼓方梶方家について 飯塚恵理人 平成23年2月16日~4月3日 図絵に見る尾張の街道風景(6) 櫻井 芳昭 春日井市と名古屋市守山区等の狂

俳文芸(3) 大野 哲夫

今村信用購買組合(瀬戸信用金庫 の前身の一つ) 初代組合長稲垣 兼四郎と設立主唱者伊藤浜吉に

ついて 加藤 政雄

消し忘れの文化誌(3) 海部流砲 術家文書1「兵法」(海部昌久氏

入谷 哲夫

小牧代官所 調査ノート―安政五 年午(1858)に書かれた「階級人

別名寄帳 | 栗本 英次 平成22年理事会報告 事 務 局

◆蓬 左 名古屋市蓬左文庫 〒461-0023名古屋市東区徳川町1001 Tel052-935-2173 housa.city.nagoya.jp

♦81 2010.9 A4 8p

平成22年9月29日~11月7日 展示室1 · 2 徳川美術館 開 府400年、徳川美術館・蓬左文 庫開館75周年記念 秋期特別展 尾張徳川家の名宝-里帰りの名 品を含めて

平成22年11月10日~12月12日 展示室1 開府400年、徳川美 術館・蓬左文庫開館75周年記念 尾張徳川家の金銀調度

平成22年11月10日~12月12日 展示室 2 開府400年、徳川美 術館・蓬左文庫開館75周年記念 源氏物語の世界

平成23年1月4日~2月13日 展示室1 和歌の姿--詠歌の場 /展示室2 尾張の神社―新春 豆知識

展示室1 ひなのせかい/展示 室2 姫たちの絵本 閲覧室だより「レファレンスの窓」 石黒済庵の役宅―『藩士名寄』 にみる屋敷替えの様相 松村 冬樹 「河内本源氏物語」の書物箪笥

◆まつり通信 まつり同好会 〒496-8049愛知県愛西市塩田町砂山25 Tel0567-37-0441 年5000円 **♦ 549** (50-5) 2010.9 B5 8p 600円 埼玉・門平の獅子舞 石川 博司 中国安徽省の「衣」文化 沼崎 麻矢 第52回(平成22年度)ブロック別民 俗芸能大会 出演芸能紹介/第

◆伊勢郷土史草 伊勢郷土会 〒516-1103三重県伊勢市津村町786-7 1973年創刊 **♦44** 2010.9 B5 102p 1300円

60回全国民俗芸能大会/8月の

まつり/9月のまつり

清雲院考

―所在地の変遷とお夏の方 小柴富久子 神都計画とその背景(2) 阿形 次基 「宮川のアユー十話 福所 邦彦 知盛山久昌寺と木造阿弥陀如来立

像の体内墨書銘について 石井 昭郎 随想 誓子先生と平家の里 中瀬 誠一 伊勢郷土会第424回例会 園城寺・

日吉大社・延暦寺等見学記 阿形智恵子 伊勢郷土会だより 太田小三郎・

大岩芳逸氏顕彰碑広場の清掃奉

阿形 次基

沂 絲

◆湖国と文化 (財)滋賀県文化振興事業団 〒520-0044滋賀県大津市京町3-4-22 Tel.077-522-8369 年3160円 www.shiga-bunshin.or.ip **♦132** (34-3) 2010.7 B5 92p 600円 《特集 美術館が面白い》 四季の彩り感じつつ「美」を鑑賞

県立近代美術館 高梨 純次 水庭に浮かぶ和の美術館

佐川美術館 吉川 和孝 外国人観光客のほとんどが知る信 楽の桃源郷 MIHO MUSEUM

片山 實明 人々との「はしかけ」はかる「ズ ルい博物館 | 琵琶湖博物館 戸田 孝 「信楽」を世界に発信するやきも のの公園 県立陶芸の森 川那辺 周一 滋賀の博物館・美術館ガイドマッ プ

現代滋賀ブランド(1)

ひこにゃん 藤澤 武夫 続・ふるさと歴史散歩「天台大寺

址 | 一多賀町敏満寺 早藤 貞二 ふるさと四季の味(28)最終回 湖 国の味が刻まれた「食の文化財」

小川 久子

興味津津 私の近江(8)

農家の幸せ 里山の繁栄 MOTOKO あの町この町(29) 豊郷町 今関 信子 滋賀の伝説と民話「辻村の薬師さ

渡邊守順/斉藤裕子 湖國藝術紀行(5) 近江の能・狂 言をめぐって―彦根藩と茂山家

井上由理子

編集長対談 湖に生きる(37) 天台座主 半田孝淳さん

根津眞澄/馬場和実

滋賀のかくれ里(16)

石をたずねて(2) 牛塔 いかいゆり子 近江人物伝(6) 白拍子祇王 木村 至宏 湖国 人・物・風景(21) 故郷を

持てなかった作家 横光利一と

大津・旧鹿関町界隈 苗村 和正 ごきげんさん(33) 滋賀県水産試

験場長 藤岡康弘さん 计村 琴美 近江の海 おーい老いと呼んでみ

る(21) 見せ消ち 熊谷栄三郎 北から南から

奥田安都佐/西川清子/植田司 /今井信/江竜喜信/岸野洋 談話室(1) 天台声明について 中山 玄晋 再発見!滋賀の文学(11) 近江の 心(3) 「誠をもって交わる心」

井上 次雄

やんちゃ坊主伝 戦中戦後編(11)

敗戦後の混迷 滋賀文化事情 緊急報告

滋賀会館 文化施設廃止 水源の森を訪ねて(31) 水源の森

は秘密がいっぱいで驚きと感動

の連続--- 天野川支流丹生川 檀上 俊雄 伝承にみる淡海(30) 平木の沢の

龍女と竜王寺の鐘 黄地百合子

◆彦根城博物館だより

〒522-0061滋賀県彦根市金亀町1-1 Tri.0749-22-6100

www.citv.hikone.shiga.jp/museum/

♦90 2010.9 A4 4p テーマ展「井伊家伝来茶道具名品 選―名物茶器から直弼まで―| /テーマ展「五百羅漢のお寺― 天寧寺の歴史と美術―|/戦国 巻の3「よみがえる関ヶ原合戦

―関ヶ原合戦図を読む―|/テ ーマ展「井伊家歴代の刀剣」 金亀玉鶴 家来末々まで忍びかた きを忍び―彦根藩の「桜田門外

の変し 野田 浩子

受贈の資料

日下部鳴鶴の資料一括を受贈

◆民俗文化 滋賀民俗学会 〒520-1121滋賀県高島市勝野1681-5 Tel0740-36-1414 年4800円

♦ 563 2010.8 B5 14p 400円 戦前・戦中・戦後の生活を体験し

て-実態を知らされなかった国

民 菅沼晃次郎 戦時中の出征の風景 馬場杉右衛門 戦時中の出版物(5) 吉岡 郁夫 北野 晃 村のフォークロア(2) 建部伝内賢文の書の評価論(4)

―親王の書の評価 中村 武三 米原市丹牛渓谷の城(3)

―新城発見 江竜奥の城(1) 長谷川博美 近江湖西街道の伝承(4)

―信長金ヶ崎の敗走(2) 馬場杉右衛門 わが家の魔法瓶-米原市高溝 粕渕 宏昭 蓄音機の針について 粕渕 宏昭 滋賀の石造文化財(中世)の概観に

ついて(4) 福沢 邦夫

「高槻クラブスポーツ少年団」と

共に--回想記(18) 奥山 芳夫 既刊出版案内

♦ 564 2010.9 B5 14p 400円 建部伝内賢文の書の評価論(5) 中村 武三 熊から身を守るために智恵―希少

生物との共存と天気予報 馬場杉右衛門 「逃げ水」雑記 吉岡 郁夫 杖のフォークロア(3) 北野 米原市丹生渓谷の城(4)

―新城発見 江竜奥の城(2) 長谷川博美 近江湖西街道の伝承(5) ― 垣兵団

レイテへの行軍(1) 馬場杉右衛門 滋賀の石造文化財(中世)の概観に

ついて(5) 福沢 邦夫 古い紙ばさみについて 粕渕 宏昭 「高槻クラブスポーツ少年団」と

共に--回想記(19) 奥山 芳夫 既刊出版案内

♦ 565 2010.10 B5 12p 400円

建部伝内腎文の書の評価論(6) 中村 武三 村のフォークロア(4) 北野 晃 明治の流行歌謡 馬場杉右衛門 戦時中の出版物(6)

--戦争末期の『科学朝日』 吉岡 郁夫 近江湖西街道の伝承(6)―垣兵団

レイテへの行軍(2) 馬場杉右衛門 米原市丹生渓谷の城(5)

―新城発見 江竜奥の城(3) 長谷川博美 デッキブラシについて 粕渕 宏昭 「高槻クラブスポーツ少年団」と

共に--回想記(19) 奥山 芳夫 タオの原理思考 田中 春二

◆宇治市歴史資料館年報

〒611-0023字治市折居台1-1 Tel0774-39-9260

◇2008 2010.3 B5 29p 宇治市歴史資料館25年の記録

—予算編 久保 俊

◆黄檗文華 黄檗山万福寺文華殿

〒611-0011京都府宇治市五ヶ庄三番割34 Tel0774-33-1199

♦129 2010.7 B5 360p

『黄檗文華』第129号序 岡田 亘令 『黄檗文華』第129号発行に寄せて

浅井 聖道

中国における寺廟の変革

― 茅蓬の創設をめぐって 長谷部幽蹊

来舶画士楊道真再考

一渡来年・再渡来年 錦織 亮介 隠元禅師語録について(2) 大槻 幹郎 隠元禅師と福清黄檗山及び臨済宗

苗檗派 觀潮 国内外の著作にみる河口慧海(2) 高山 龍三 河口彗海著「苗壁実事録 | 解題(1)

岩田 晶 弐百両で売られた黄檗の寺 石渡 吉彦 黄檗僧了翁が創建した天台宗東叡 山勧学講院-天台教学の変換期

に焦点をあわせて 内山 純子 「了翁禅師研究会」について 富谷 近世泉涌寺の再建

―伽藍復興と精神の回帰 西谷 功 黄檗山萬福寺所蔵『黄檗什物帳』

の翻刻と解題 藤元 裕二 柳川藩主立花家の墓碑考察 秋元 茂陽 日本黄檗を支援した大名をめぐっ

7 高井 恭子 永貞院の夢と信仰生活 北村新比古 黄檗宗常用の西夏仏教遺文 野川 博之 ∴唵啞吽為□□△△○○来受甘露

田中 智誠

天寧禅寺と天寧梵唄の歴史につい て--「中国仏楽研究シリーズ |

之二 圕 耘 平成20年度事業報告

◆京都市政史編さん通信

京都市市政史編さん委員会 〒602-0867京都市上京区寺町通丸太町上る 松蔭町138-1 京都市歴史資料館内 Tel075-241-4312 city.kYoto.jp/somu/rekishi/ **♦38** 2010.7 A4 8p 片岡直温と京都(3)

歴史を学ぶ、歴史に学ぶ 平竹 耕三 大正期京都の町の共有財産と"税"

秋元 せき

◆古代史の海 「古代史の海 | の会 〒615-8194京都市西京区川島粟田町22 中村修方 FAX075-392-3743 年4000円 www.k5.dion.ne.jp/~pan/kodaishinoumi/

◇61 2010.9 A5 112p 1500円

巻頭言 入郷而随郷 中村 修 論文の読み方 北條 芳隆

井辺八幡山古墳出土「力士埴輪」

に関する一考察―古墳時代の

「力士 |の位置づけをめぐって 辻川 哲朗 上代特殊仮名の根本的解明(15) 坂田 会員ひろば

アンデス通信(14) 市木 尚利 マホロバとマホラマ 渡部 下路 若井敏明『邪馬台国の滅亡』を

読む 中村 修 広島県の石棚を持つ古墳 重村 英雄 東城王と武寧王(前) 鮫鳥 彰 日本、日の丸を音価から遡行する

(前) 白名 一雄 卑弥呼と宇佐神宮比売大神(1) 鷲﨑 弘明

◆史迹と美術 史迹美術同攷会

〒606-8048京都市上京区下立売通小川東入 西大路町146 中西ビル内

FAX075-441-3159 年8000円

◇807 (80-7) 2010.8 A5 36p 915円 加藤弘之撰・日下部鴨鶴書「追遠

碑 | について(上) 下田 章平

鰐口の銘文(12) 愛甲 昇寬 鬼互百選(86) 小林 章男

第947回例会 竜王町の文化財と

石造美術を訪ねて 品角阿止美 奈良岡聰智 追悼文集 故小林章男氏を偲んで

小林章男氏を偲ぶ 東 さようなら小林さん 加藤 繁牛 嗚呼!「瓦字」さんも逝かれし

カコ 齊藤 孝 無二の宝物とのお別れ 尼﨑 博正 小林章男氏を偲んで 中西 亨 小林章男さん 矢ヶ崎善太郎 関係誌紹介

♦808 (80-8) 2010.9 A5 34p 915円 鬼瓦百選(87) 小林 竟男 風水研究(5)

『営造宅経』和訳(4) 寺本 偉三 加藤弘之撰・日下部鳴鴨書「追遠

碑 | について(下) 下田 童平 第949回例会 平安神宮とその周

辺の庭園・史跡・美術 矢ヶ崎善太郎

◆泉佐野の歴史と今を知る会会報

大宮神社の再興(1)

〒596-0845大阪府岸和田市阿間河滝1425 井田寿邦方 1至0724-28-0204 年1200円 ♦ 272 2010.8 B5 14p 戦国期佐野庄の構造を探る 井田 寿邦 大宮神社の顕在(3) 上田 繁之 史料紹介 戦後の泉佐野漁業(1) 事 務 局 ♦ 273 2010.10 B5 10p 日根野備中守弘就の最期 井田 寿邦 炎のみち 金丸 晏子

史料紹介 戦後の泉佐野漁業(2) 事 務 局

◆WEAVE 『貝塚市の70年』編纂だより 貝塚市教育委員会 〒597-8585大阪府貝塚市畠中1-17-1 Tel.072-433-7125 2010年創刊 **♦1** 2010.8 A4 4p 『貝塚市の70年』編纂事業が進ん でいます 貝塚市の旧集落を巡りながら

フィールドワークの現場から 聞き取り調査を実施しています

◆大阪歴史懇談会会報

〒536-0008大阪市城東区関目2-3-2 Tel.06-6931-1081 年5000円 1984年創刊 www.homepage2.niftv.com/rekikon/ **♦312** (27-8) 2010.8 B5 12p 巻頭言 骨董と歴史(1)

賀来飛霞の絵(1) 中澤 祐一 7月例会報告(第287回)「遣唐使

阿倍仲麻呂(朝衡)とベトナム| 片倉穣氏/古文書講座(第122 回)「伝馬および人足について

の定め|石川道子氏

わが分隊についての思い出記 西村 彦次 千葉周作の出身地と名刀の謎(13)

(14) 松坂 定徳

♦313 (27-9) 2010.9 B5 8p 巻頭言 骨董と歴史(2)

賀来飛霞の絵(2) 中澤 祐一 8月例会報告(第288回) 平成22年 度本会定時総会/演題「世界遺 産姫路城と平成の大修理―今に 残された遺産の魅力・再発見し

中川秀昭氏

上田 繁之

松平周防守家 田村 紘一

♦314 (27-10) 2010.10 B5 12p

巻頭言 骨董と歴史(3)

京都の大名墓について(4)

むかで川のゆらい(2) 中澤 祐一

9月例会報告(第289回) 「装飾が 付いた須恵器―八尾市内から出 土した例を中心に | 樋口めぐみ 氏/古文書講座(第123回)「雲 州様参勤交代 本陣御掛目につ き覚 | 石川道子先生

平成22年度9月見学会(兵庫歴史研

究会との合同散策会) 有岡城 址と伊丹の町並み―清酒の商業

生産のはじまり

柴谷 武爾

京都の大名墓について(5)

松平周防守家(2) 田村 紘一

◆大塩研究 大塩事件研究会 〒530-0053大阪市北区末広町1-7 成正寺内 TELO6-6361-6212 ◇63 2010.9 A5 88p

この言葉(27)

藤原 利幸

荒木

「大塩の乱」と木村権右衛門 文化のない街は崩壊する、文明は

文化を駆逐する 土居 年樹

文楽床本 浪華異聞大潮餘談につ

いて 森田 康夫

大塩と私(12) 白井孝彦氏に聞く

酒井 -

「洗心洞文庫」について 久保 在久

◆かいづか文化財だより テンプス 貝塚市教育委員会 〒597-8585大阪府貝塚市畠中1-17-1 ™072-433-7126 1996年創刊

◇42 2010.8 A4 8p
願泉寺表門の半解体修理

願泉寺目隠塀の調査/平成22年度 貝塚市郷土資料展示室企画展の お知らせ「むかしの教科書|

孝恩寺の仏像―聖観音立像

古絵図をひも解く

河摂泉(かせっせん)絵図 古文書講座「江戸時代のおふれ」 /古文書講座(第34回)開催のお 知らせ「江戸時代の天災―地 震・雷・火事…―|

貝塚市の風景--二色の浜周辺

◆家系研究協議会会報

〒567-0842大阪府茨木市五十鈴町1-26 島野穣方 Tm1072-634-5909 年5000円 www.geocities.jp/kakenkyou/

♦33 2010.7 B5 8p

家系と記録 高澤 等 家系研究協議会 春の例会報告 眞野 幹也 家研協たより/図書出版案内/受

贈図書・資料

珍名さんいらっしゃい(30) 眞野 幹也

◆河童通心 和田寛

〒591-8021堺市北区新金岡町5-4-327 Im072-251-2586 年2400円

♦321 2010.8 A 5 24p

河童の文化史 平成期(4)

和田 寛

♦322 2010.9 A 5 26p

河童の文化史 手塚治虫特集 和田 寛

◆近畿文化 近畿文化会

〒543-0001大阪市天王寺区上本町6-5-13 上本町YUFURA 7 階

TeLO6-6775-3686 年2200円

◇729 2010.8 A4 8p 300円

大阪の戦争遺跡を巡る 駒井 正明

幕末の砲台(2)

由良の高崎台場と洲本城 来村多加史 ◇730 2010.9 A4 8p 300円

西摂湾岸の古墳と神社

藤井 直正

高野山の近代建築

川島 智生

◆左海民俗 堺民俗会

〒590-0144堺市南区赤坂台1-46-9

Tel072-298-6331 年3000円

♦134 2010.9 B5 10p

特集 堺のむかし 川村 淳二

南宗寺にある奉行寄進の石燈籠 岸 繁司

山のあなたの空遠く

生駒 道弘

第64回例会報告

例会報告と一口メモ

3月例会報告

大山崎町歴史散歩 植田 敏義

4月例会報告

仁徳陵古墳と周辺を歩く 生駒 道弘 5月例会報告

奈良町—万葉碑を巡る(6) 下谷 佐吉 6月例会報告 森ノ宮歴史散歩

と阿倍野熊野街道

熊ノ郷安生

◆つどい 豊中歴史同好会

〒560-0884大阪府豊中市岡町北2-8-11 山口久幸方 TELO6-6857-4959

homepage2.nifty.com/toyonakarekishi/

◇270 2010.7 B5 14p

出雲における前期旧石器の発見 松藤 和人 会下山遺跡現地見学会 松本 淳

◇271 2010.8 B5 20p

邪馬台国と大和・纏向遺跡 石野 博信 豊中の文化財を訪ねて 高校野球

・ラグビー発祥の地 豊中運動

場記念パーク 古高 邦子

『日本書紀』の里程と、難波津―

種子(多禰)島間の距離五千余里

についての考察 草川 英昭

翡翠の勾玉が入っていた褐鉄鉱と

は? 阪口 孝男

♦272 2010.9 B5 18p

弥生社会の変革と高地性集落を巡

る諸問題 森岡 秀人

末蘆国を基準としたときの邪馬壱

国、投馬国、奴国の位置と面積

についての私案 草川 英昭

勝福寺古墳から加茂遺跡へ 阪口 孝男

◆枚方市史年報

枚方市立中央図書館市史資料室

〒573-1159大阪府枚方市車塚2-1-1 ™ 151050-7105-8154 1996年創刊 ◇13 2010.4 B5 66p

享保初年における幕府派遣役人の

上方川筋見分・普請と堤外地政

策 村田 路人 享保期の新田開発と出口寺内町 馬部 隆弘 柿木家所蔵絵図からみる上庄悪水

井路と大和川付け替え 蓮井 岳史

幻の楠葉台場設計図 馬部 隆弘

◆歴史懇談 大阪歴史懇談会

〒536-0008大阪市城東区関目2-3-2 TeL06-6931-1081 年5000円 1987年創刊 www.homepage2.nifty.com/rekikon/

◇24 2010.8 B5 94p 1500円

玉山金山(4) 松坂 定徳

石見吉川家十代目 吉川式部少輔

経家(6) 田村 紘一

ベトナム史上の虎-寅年の因んで

片倉 穣

海士の地名 吉川 三郎

日本一の兵

真田幸村公銅像除幕式 安居 隆行

大政奉還とその後の徳川慶喜(後)

入野 清

山崎 保雄

稲垣 隆造

歴史随想 ニールの民 六千年の

流れを惟う(7) 吉井 功兒

信州伊那谷の史的探求 幕末に活

躍する平田学派の志士達 小林 司

東海道五七次が正解!

太陽信仰? 西から東の建物 卑

弥呼の都? 纏向遺跡現地説明

〈戦前・戦後回顧特集〉

大阪府池田町から池田市へ 室田 卓雄

軍 旗 西村 彦次

ある一工兵隊の物語

会に参加して

 一香川繁春さんの手記より
 久保 敏博

 戦争と少女たち
 大西 怜子

 国連と新憲法の史的背景
 渡邊 武美

 平成21年度の歩み
 磯崎 素子

 コラム 独り言つ 一生餅/手術

/ユニークな歴史番組 井川 光正

◆赤松氏研究会会報

〒341-0037埼玉県三郷市高州3-458-1-21 渡邊方 2010年創刊 www.rak2.jp/hp/user/akamatsushi/ ◇1 2010.9 A4 5p 赤松氏研究会会報について 渡邊 大門 『辻常三郎所蔵文書』中の字喜多

秀家判物をめぐって 渡邊 大門 新刊紹介 大西泰正著『豊臣期の 宇喜多氏と宇喜多秀家』/渡邊 大門著『戦国期赤松氏の研究』

◆摂播歴史研究 摂播歴史研究会 〒676-0004兵庫県高砂市荒井町千鳥2-23-12 1元079-442-0658 1986年創刊 ◇52 2010.7 B5 6p 竜山古墳群と石の宝殿(生石神社) 一竜山1号墳発掘調査をうけて

廣瀬 明正 「直猶心流県道形 | 余聞(1) 青野 克彦

◆地域史研究 尼崎市立地域研究史料館紀要 〒660-0881尼崎市昭和通2-7-16 総合文化センター7階 TELO6-6482-5246 1971年創刊

www.archives.city.amagasaki.hyogo.jp ◇110 2010.9 A5 102p 850円 尼崎城下の江戸積み酒造業 石川 道子 史料紹介

尼崎藩領の「御林」関係文書 山形 隆司 「阪鶴鉄道唱歌」について 田中 敦

46

誌上レファレンス 地域研究史料館 〈小特集 尼崎市公開関係文書の公開に向け た取り組み〉

公害関係公文書の修復と調査 島田 克彦 騒音公害関係文書の目録化作業を

通して--「尼崎市騒音防止条例」

制定前後 石原 佳子

◆西宮文化協会会報

〒662-0974兵庫県西宮市社家町1-17 西宮神社内 1m0798-33-0321 ◇509 2010.8 B5 8p 夏季展覧会「東海道五十三次 つ

夏季展覧会 | 東海道五十三次 つなぎ絵巻 |

西宮と街道の話 吉井 貞俊 東海道つなぎ絵巻/伊勢参宮本街

道を歩く(43)/東海道新景観

(5) 吉井 貞俊

◇510 2010.9 B5 8p 9月行事案内

比叡山無動寺谷を訪ねる

 比叡山を巡る
 吉井 貞俊

 比叡山 回峯手文図巻
 吉井 貞俊

 伊勢参宮本街道を歩く(44)
 吉井 貞俊

 新刊紹介

下り酒物語 渡辺芳一著

◆年報 赤松氏研究

〒341-0037埼玉県三郷市高州3-458-1-21 渡邊方 2008年創刊 www.rak2.jp/hp/user/akamatsushi/ ◇3 2010.3 A5 1000円 字喜多秀家と豊臣政権 渡邊 大門 明応五年備前国金岡県西大寺化縁 疏并序の成立―龍澤天隠をめぐ る人々と観音信仰 苅米 一志 中・近世移行期における村落統治

と法―備前・美作国を中心に 光成 準治

戦国期依藤氏の存在形態 渡邊 大門研究動向 近年の宇喜多氏研究を めぐって 片山 正彦書評 森脇崇文・濱田浩一郎『播磨 赤松一族』新人物往来社 文献目録 赤松氏文献目録稿 (2009年1月~12月分・補遺) 渡邊 大門

◆LINK 地域・大学・文化 神戸大学大学
院人文学研究科地域連携センター年報
〒657-8501神戸市灘区六甲台町1-1
TEL078-803-5566 2009年創刊
www.lit.kobe-u.ac.jp/~area-c/
◇2 2010.8 B5 172p
《特集 "地域の再生"と歴史文化》
特集にあたって 編集委員会ポスト構造改革期における地域づ
くりと歴史の再把握 岡田 知弘
全村博物館構想と地域再生

長野県阿智村 岡庭 一雄 ムラの調査と景観保全—大分県豊 後高田市田染小崎地区について

櫻井 成昭

市町村合併と町史編纂

一香寺町史の場合 大槻 守富松城跡の保存運動と地域づくり

の取り組み 善見 壽男

書評 塩崎賢明著『住宅復興とコ

ミュニティ』 水本 有香

〈小特集 風水害から歴史資料を救う

―2009年台風9号被害をめぐって〉

特集にあたって 松下 正和

2009年台風9号水害と史料救済

―佐用町での動き 藤木 透

宍粟市における豪雨災害と歴史資

料の保全 田路 正幸

2009年台風9号関連豪雨災害と兵

庫県立歴史博物館 前田 徹

水損史料レスキュー参加記 台風9号豪雨災害の支援活動に

参加して 吉益美奈子

史料レスキュー参加記 中岡 宏美

展示評 ミニ展示 水損した歴史 遺産を救う―2009年台風9号豪

雨被災古文書を中心に 古市 晃 地域史と「地域の再生 | をめぐる

理論的課題 村井 良介

阪神・淡路大震災と救済した歴史 資料のその後—地域連携と活用

・研究の深まり 坂江 渉

山口県山口市出土の古代石文―い

わゆる奉益人刻書石について 古市 晃 フィールドリポート

三木家住宅の保存修理事業と地域の歴史遺産掘り起こし 村上由希子 地域の歴史文化を活かしたまち

づくり 上田 脩

時評・書評・展示評

小野市立好古館「地域展」につ

いて 坂江 渉

青野原俘虜収容所展 in Tokyo 青野原俘虜収容所展 in Tokyo

大津留 厚

47

「青野原俘虜収容所展 in Tokyo 2009 | と神戸大学東京オフィ

植村 達男

松下正和・河野未央編『水損史 料を救う―風水害からの歴史

資料保全』によせて 大橋 幸泰

「よそ者」の効用—「参加型開発」論に学ぶ「自立」と「当

事者性」 市沢 哲

報告 御影高と連携した「地歴科 教育論 D」の開講/科学研究費 補助金基盤研究(S)

◆歴史と神戸 神戸史学会

〒657-0845神戸市灘区岩屋中町3-1-4 田中 印刷出版内 151.078-871-0555 年3000円 **◇281** (49-4) 2010.8 A5 48p 600円 《特集 幕末維新期の先進地・三田》 川本幸民特集にあたって

NPO九鬼奔流で町おこしをする会 蘭学者川本幸民―郷土の異才、日

本化学の開拓者 岁 哲夫 最後の藩主九鬼隆義とその時代 高田 義久 三田藩プロテスタントと不屈の北

海道開拓 川﨑喜久子

兵庫の庭園再訪(2)

西尾邸庭園について

地名研究(98) 宝塚の地名探索

宝塚--境界と地名(2) 渋谷 武弘

神戸・阪神歴史講座-第2回中世 編―のお知らせ

◆あかい奈良 グループ丹

〒630-8144奈良市東九条町6-4 Tm:0742-62-3408 年2500円 www.akai-nara.net **◇49** 2010.9 A4 46p 500円 小さな奈良の物語(9) 復活して た宮廷人の恋のおまじない

あかい奈良編集局

特集 奈良朝の紙 あかい奈良が行く古社寺巡礼 奈良市 手向山八幡宮 大和モノまんだら

鳩―屋根の上の動かぬ鳥 心の風景 大和高原--都祁白石

神の休場 井上博道/西村博美

あかい奈良インタビュー

大和文華館館長 浅野秀剛氏 特集 奈良町旅籠屋繁昌記

都祁水分神社の秋季例祭

大和彩食館

ミツバチが作る大和の味 今年は「藤原廃都千三百年| 謎が眠る藤原宮跡

季の騒 天高し 矢野建彦/矢野桃苑

◆うんてい 奈良県立図書情報館報 〒630-8135奈良市大安寺西1-1000 Trt.0742-34-2111 2008年復刊 **◇2** 2010.3 A4 12p 巻頭のことば

謹呈、恵存、挿架… 千田 稔 所蔵資料紹介 和州奈良之絵図

大宮 守友 奈良県立図書館開館100周年「県 立図書情報館までの歩み

森川博之/鈴木陽生

地域資料から 『文政第四辛巳記

―南都楽人の日記―』 北堀 光信 館種を超えた連携

"広がる大学図書館との連携" 高辻亜由美 奈良のもの・ひと(2)

古都奈良の洋館 徳山さおり 図書情報館で調べる

レファレンス事例紹介(2)

一般資料から 川村 殉子 地域資料から 佐藤 明俊

超!図書館! 事業展開の軌跡/ 平城遷都1300年を記念し、奈良 県立図書情報館と中国陝西省図 書館とが友好協定を締結/受賞 報告 ライブラリー・オブ・ザ・ イヤー2009優秀賞

◆大美和 大神神社

〒633-8538奈良県桜井市三輪 Tel0744-42-6633 www.oomiwa.or.jp **◇119** 2010.7 B5 72p (抄)

暑中ご挨拶 鈴木 寛治 | 森 朝男 三輪の神の統合像 三輪山麓の古代祭祀再考-山ノ神 遺跡の出土資料を中心に 笹生 衛 三輪山セミナーイン東京講演録 三輪山と神の社―「高い」とい うこと 菅野 雅雄 初期ヤマト王権中枢施設の形とそ の意味 里田 龍二 三輪山平等寺と薩摩国島津氏 平井 良朋 第39回「神道国際友好会宗教事情 視察研修 聖地 エルサレムの 佐野 克之

◆紀南・地名と風土研究会会報

〒646-0003和歌山県田辺市中万呂207 桑原康宏方 1至0739-22-0483 年2000円 1985年創刊 **♦47** 2010.9 B5 18p

古道中辺路の地名 --『紀南の地名』補遺

「立花」地名 吉川壽洋 『萬葉集』三名部の「鹿島」考 橋本 観吉 (続)紀南の庚申塔 堀 敏美 大辺路はどこからどこまで?

杉中浩一郎

―史実に基づいた制定を 田中 弘倫 「田辺十二景 | について 堀 純一郎 新町名に「高雄一~三丁目|

(2010.4.24.紀伊民報)

第29回全国地名研究者大会 遠野

大会に参加して 桑原 康宏

◆和歌山地方史研究 和歌山地方史研究会 〒649-6258和歌山県岩出市山980-2-1312 江本英雄方 年3000円 1980年創刊 wakayamachihoshi,hp.infoseek.co.jp

♦ 59 2010.8 A5 88p

紀伊国における名主座について

蘭部 寿樹 出版物等にみる近代和歌山の書商

たち(後)―喜多村論考ほかの検

証を通して 須山 高明 中世根来寺の行人方軍事組織 武内 雅人 史料紹介 和歌山県教育史関係史

料(7) 終戦前夜の学校の設置・

廃止等に関する中料 馬場 一博

地方史のひろば 移動した「勝海

舟寓居地 | の石碑について 高橋 克伸 動向 2010年度和歌山県内展覧会

情報

彙報 和歌山地方史研究会の活動

中国・四国

◆中村家の会会報

〒680-0015鳥取市上町41 中村忠文方 Tel.0857-23-1264 年5000円 1979年創刊 www.nihonkai.net/nakamura/

♦32 2010.8 A 4 6p はじめに

平成21年9月20日「妙心寺大龍 院|で「一氏公」の法要を行い ました

アカデミー賞受賞映画「おくりび としの中村勘九郎

◆郷土石見 石見郷土研究懇話会 〒697-0034島根県浜田市相生町2139-15

児島俊平方 Tel0855-22-2567

♦84 2010.8 A5 141p 1200円 特報 人麻呂の死を抱いた石川・

鴨山 関 和彦

近世・海外貿易商、多賀是兵衛と

会津屋八右衛門 宮本 巖

地租改正前夜の一事件

寺西 貞弘 ―ある住職の記録から 森脇 登

紀伊国造任官儀式の検討

48

奈良の伝統行事

柿本佐留と石見(2)

―その歴史学的考察 安達 肇 夭折の詩人「増野三良」小伝(上)

岩町 功 青春残照 下垣 秀典 続『鴎外帳』覚え書き 量三 「中倉往還道を歩く会」について

―わが町の碑 寺井 昭介 かし語り 川本 僕の宇宙 肥後 敏雄 石見神楽、東京で初の自主公演 岩町 功 邑智郡桜井庄日和村妙見社の慶長

十二年棟札(1)—上葺神事棟札・

三つの歴史的異変 久守 藤男

◆宇喜多家史談会会報

〒700-0826岡山市磨屋町6-28 光珍寺内 Tel086-222-2028 年2000円 2002年創刊 **♦35** 2010.7 A 4 10p 研究展望 これからの字喜多氏研

究のために 大西 泰正 関ヶ原後日譚 矢吹 壽年 熊本宇喜多家?のルーツを探る 浮田 尚家 史料紹介(3) 豊臣秀吉書状 岡田 昌也 史料紹介(4) 豊臣秀吉朱印状 岡田 昌也 史料紹介(5) 字喜多秀家書状 岡田 昌也 岡田 昌也 史料紹介(6) 花房秀成書状 物語直家記伝 乙子の城 第7回

衣禰の屋敷(1) 山重十五郎 宇喜多直家公の墓 石渡 隆純

無料公開講座と宇喜多フェスのご

案内 石渡 隆純

◆岡山藩研究 岡山藩研究会 〒169-0051東京都新宿区西早稲田 早稲田大学文学部 紙屋研究室内 www.waseda.jp/assoc-okayamahan/ **♦62** 2010.7 B5 12p

〈第30回全体会の記録〉

報告要旨 享和二年留守居一件の

政治史的考察 山本 英貴

討論要旨

参加記

幕府政治と留守居組合-山本氏

報告を聞いて 下重 清 山本英貴氏の報告を聞いて 福留 直紀

◆きび野 岡山県郷土文化財団 〒700-0813岡山市石関町2-1 Tel.086-233-2505

♦119 2010.9 A5 14p 表紙説明

伝馬達筆『魏徴奉使之図』 守安 収 随想 あの笑顔を 神崎 宣武 随想 備讃瀬戸の眺望 小野 芳朗 岡山の文学碑 藤原幾多歌碑 一色 良宏 岡山の自然 井倉峡 新見市商工観光課 岡山の文化財 吉井の水門 横山 定 わが町・わが村の自慢

備前焼伝統産業会館(備前市) ふるさとの想い出 佐竹徳画伯と オリーブ園(瀬戸内市)

文化財団ニュース/催しのご案内 会員だより

身近な文化遺産の保存と活用 牧野 隆夫 ご案内 「あっ晴れ! おかやま 国文祭 | まもなく開催!

◆芸備地方史研究 芸備地方史研究会 〒739-8522広島県東広島市鏡山1-2-3 広島 大学大学院文学研究科日本史学研究室内 Tel082-424-6643 年3000円

♦ 272 2010.6 A5 32p

〈小特集 広島平和記念都市法制定60周年に あたり理学部一号館の保存・活用を考える 声なき証言者を次の世代に伝えるために〉

小特集にあたって 報告 広島の復興と広島平和記念都市

広島大学旧理学部一号館のあゆ

石田 雅春 自然史系博物館の必要性と旧理

布川 弘

渡辺 一雄

学部一号館の活用

参加記 伊藤 公一 新聞記事から(2004年1月~6月) 広島県の地方史研究

鈴峯オープカレッジの記録 史跡をあるく 尾道艮神社

◆備陽史探訪 備陽史探訪の会

〒720-0824広島県福山市多治米町5-19-8 Tel084-953-6157 www3.plala.or.jp/big-eye/ **♦155** 2010.8 A4 16p

備陽史探訪の会の三十年 田口 義之 「備陽史探訪の会」の概要

平城京成立事情 根岸 尚克 密書(壱) 小林 定市 古文書を読み解く楽しみ 木下 和司 ミステリーツアー 後鳥羽伝説紀

行に参加して 里木 香苗 平成21年度一泊旅行 奈良旅行

--平城京遷都1300年記念 坂井 邦典 高野山参拝 高橋 光雄 垂水なぎさ街道 足立捷一郎

総鈎史跡探訪記(8) 「湖東・明智

光秀伝説の城 | 探訪(2) 末森 清司 壇上本『備後古城記』を読む

◆広島民俗 広島民俗学会

〒739-1521広島市安佐北区白木町三田2810 栗原秀雄方 Trt.082-829-0341 1974年創刊 **◇74** 2010.8 A5 27p 500円 儀式田植をめぐる二、三の考察 藤井 昭 角屋と上月氏(2)

初夏の田園風景の中で 三村 泰臣 現地研究会の記録「塩原の大山供

養田植| 栗原 秀雄 大山供養田植を見学して 片桐 功 小奴可地区芸能保存会に敬意 岡崎 環 牛馬供養と田植唄 正本真理子 「農業の知恵|「心を一つに| 村岡 幸雄 苗取り歌・田植え踊りに注目 松井今日子 生活の諸々が込められた行事 石川 律子 牛を大切にしてきた人々 永田 洋子 「塩原の大山供養田植」参観記 村岡 克彦 「塩原の大川供養田植」サゲ体験 有田 洋人

◆みよし地方史 三次地方史研究会 〒729-4304広島県三次市三良坂町三良坂

新祖隆太郎方 TEL0824-44-2694

♦82 2010.7 B5 14p 三次盆地の前方後円墳(1)

L字形の特異な前方後円墳 加藤 光臣 『みよしちほうし』第76号~81号

目次

三次地方の地名あれこれ(16) 志和地(しわち)

◆わが町三原 みはら歴史と観光の会 〒723-0062広島県三原市本町1-9-27 Trl.0848-62-2935

♦233 2010.8 B5 12p

今月の各地 迫の棚田の変遷 鈴木 健次 角屋と上月氏(1) 上田茂/大谷和弘 「三原(旧)一周膝栗毛 | を終て

(第四コース) 福岡 幸司 梨羽氏について(1) 山根 光博 **♦234** 2010.9 B5 12p

今月の各地

須波皇后八幡神社の十七夜祭 坂井 吉徳 上田茂/大谷和弘

瘡神社のルーツは? 山本 公恵 「三原(旧)一周膝栗毛 | を終て (第五コース) 福岡 幸司 梨羽氏について(2) 山根 光博

◆文書館ニュース 山口県文書館 〒753-0083山口市後河原150-1 TEL083-924-2116 1965年創刊 ymonjo.ysn21.jp **♦44** 2010.3 A4 8p 開館50周年記念行事 第4回中国 四国地区アーカイブズウィーク /アーカイブズ展示/その他の 行事

ウィーク「天下人と毛利氏―千 石のアーカイブズ―| (吉田) 「絵図を片手に街を歩こう| (山本) トピックス2009 / 平成21年度の 新収諸家文書を紹介します 山口県指定有形文化財(歴史資料) 吉田松陰関係資料(吉田家伝来)

第4回中国四国地区アーカイブズ

◆徳島県立博物館ニュース

〒770-8070徳島市八万町向寺山 徳島県文化の森総合公園 TeL088-668-3636 www.museum.tokushima-ec.ed.ip **◇80** 2010.9 A4 8p 葵紋付花重文辻ヶ花染小袖(複製)

庄武 憲子

Culture Club 明治維新と徳島城 ―守住貫魚の『二行日誌』から

大橋 俊雄

文化の森総合公園開園20周年記念 事業・文化立県とくしま推進会 議阿波藍の魅力発信協替事業 企画展「藍染めの表象」 文化の森総合公園開園20周年記念 展「動跡--継続と蓄積---

野外博物館 香川県自然記念物の 「木戸の馬蹄石」 辻野 泰之 速報 博物館の常設展がリフレッ シュしました

◆秦史談 秦史談会

〒780-0023高知市東秦泉寺283 松本紀郎方 Tel088-875-6671 **♦159** 2010.9 B5 61p お久しぶりです 安藤 美智 帰ってきた龍馬 坂本龍馬記念館 伊呂波丸事件と龍馬(1) 「まちづくり助成金 | 決定(『高知 新聞 (より) 三菱(岩崎弥太郎)は、高知に何か

とんぼ採り (俳句) 西方 郁子 異色の勤王志士たち 幕末ノート(5) 広谷喜十郎 紙芝居 おお、龍馬!(1) 永野美智子 民権ばあさん物語「馬とはちきん

松本 紀郎

しましたか? ―弥太郎と高知と

久米生太子/藤本知子 終戦の日に想う 笹原 保博 須崎の火鎮祭(『土佐の民話』 468 号から) 藤本 知子 戦後史(2) チャンギー戦犯の人々

一BC級60年目の遺書 毛利 俊男 土佐地名往来

一の谷(『高知新聞』より)

さん | (9) 幸せな時

チエリ抄(13) 永国淳哉/藤本知子 お嫁さん 山本華与子 岡田以蔵の墓 近況 松本 紀郎 神仏の加護と不思議(2) 山本華与子 よさこいメダル 松本 紀郎 我如古君の思い出(『高知新聞』よ (h) 瀬戸 鉄男 ベテランガイド岩崎さん(高知市) 9冊目の歴史書出版(『高知新聞』 より)

岡村庄造氏拓本集から(20) 岡村 庄造

九州・沖縄

◆九州史学 九州史学研究会 〒812-8581福岡市東区箱崎6-19-1 九州大学文学部日本中学研究室内 Trl.092-642-2375

www.lit.kyushu-u.ac.jp/his_jap/kyushusigaku/ **♦156** 2010.9 B5 137p

特集にあたって 平安時代儀式研

究の再活性化をめざして 坂上 康俊 平安時代における臣下服喪儀礼 山下 洋平 相撲儀礼の転換―相撲「節会」か

ら相撲「召合」へ 山本 佳奈 摂関期の書院禊祭料と王朝国家の 財政構造―『小右記』を中心に

下向井龍彦

大臣大饗と太政官 渡邊 誠 平安時代の春日祭近衛府使につい

7 齋藤 拓海 春日祭と摂関家 渡部 史之

福岡地方史研究会(発売:海鳥社)

◆福岡地方史研究

〒811-2113糟谷郡須恵町須恵820-2 石瀧豊美方 TEL092-933-0426 年5000円 1964年創刊 **♦48** 2010.8 A5 164p 1300円 絵葉書でたどる福岡の歴史(9) 天神町の景観(福岡市中央区天 油) 石瀧 豊美 巻頭言 児島敬三氏建立の「仁」の碑 石瀧 豊美 《特集 峠・街道・宿場町》 「峠・街道・宿場町」特集にあた

って

脊振弁財嶽国境争論にみる国絵図 と地域信仰 田中由利子 秋月街道「古八丁越」をめぐる諸 問題(上) 江戸期における利用 と規制を中心として

福島日出海

幕府役人の前原宿通行 前原宿の 復元(3) 文化八年朝鮮通信使

応接のため寺社奉行脇坂中務大

輔の対馬下向 有田 和樹 郡役人の在住制について 在住所

と宿場―幕末福岡藩の場合 沂藤 典二 旅籠の伽 佐々木哲哉 峠の道守り 河島 悦子 安川敬一郎と北九州・福岡 日比野利信 朝鮮通信使と益軒・春庵・南冥の

唱和 義のない戦いから交隣の

構田 武子

シーボルトと問答をした黒田斉清

の本草学 原 三枝子

歷中随想

福岡都心神社街道 福岡市中央

区の神社巡り 安藤 政明 対馬菓情 川本 一守

高田茂廣氏追悼 高田茂廣君を偲ぶ 佐々木哲哉 高田茂廣先生の思い出 首藤 卓茂

高田先生との思い出 中村 順子 高田茂廣先生と海・浦・史・詩 秀村 選三 最後の郷土史家 別府 大悟

わが忘れえぬ高田茂廣先生 力武 兽隆 特別収録 若者もまた去るのか

高田 茂廣

高田茂廣氏主要著作目録

安見一彦さんを悼む 横田 武子 古文書入門講座(1) 借用証文 鷺山 智英 古文書を読む会解散報告 横田 武子

第3回志賀島歴史シンポジウム報

告 古賀 偉郎 歴史散歩

福岡市中央区黒門―西新 石瀧 豊美 書籍紹介 『福岡県の城郭』 中西 義昌 雑誌探索(4) 『福岡縣人』 首藤 卓茂

短信往来 川本一守/佐々木哲哉/立石武泰

◆末鷹国 松浦史談会

〒847-0824佐賀県唐津市神田2118-1 ℡0955-73-3549 年2000円 ◇183 2010.9 B5 20p

頭上に十一面を頂き合掌する観音 像 志佐 惲彦

長谷川雪旦の「西国写生」(3) 福井 尚寿 坂本平太郎さんの日記から

唐房に来た落人 江藤新平 堀川 義英 古文書資料 江藤新平の手配書 濱口 尚美 旧大島邸の文化財への評価(3)—

国最高水準の学術専門家の協力

と市民運動 中里 紀元 殿様を闲らせた大盗賊(2) 岸川 龍

山崎本『熊沢公記録』 寺沢 光世

松浦佐用姫伝説の起源-近藤直也

氏『松浦さよ姫伝説の基礎的研

究』を評しつつ 中園 成生

天下人秀吉に貞節を捧げた松浦一

 の美女 広沢の局
 熊本 典宏

 千々賀集落を訪ねて
 丸田 利實

 まつらとは真西のところ(歌)
 式島 若彦

◆鹿児島地域史研究 鹿児島地域史研究会

〒890-0065鹿児島市郡元1-20-6 鹿児島大学教育学部日隈研究室

Tel099-285-7847 2002年創刊

kchiiki.kachoufuugetu.net/index.html

♦ 2010.8 A4 49p

隼人関係史料を読み解く

―薩摩国成立前史として 江平 望

八幡新田宮の社家機構について

一平安・鎌倉期を中心に 日隈 正守 佐土原島津家と薩摩藩

―18世紀前期を中心に 林 匡

中島恒次郎

薩摩・大隅・南島における古代中

世の社会像構築にむけて―考古

資料を用いて 研究会活動の記録

◆宮古郷土史研究会会報

〒906-0013沖縄県宮古島市下里1223-8 下地和宏気付 TELO980-72-9963 ◇180 2010.9 B5 6p 9月定例会レジュメ 旧石器時代 の沖縄・石垣市白保竿根田原洞

穴より発見された旧石器時代人

骨 久貝 弥嗣

10月定例会レジュメ

宮古の神話研究(1) 宮川 耕次

宮古の文学碑をたずねて

一7月定例会のあらまし 砂川 幸夫 「宮古上布—その手技」発刊 仲間 伸恵 8月定例会のまとめ 忠導氏家譜

の記録「嘉靖年間鬼虎征伐」を

どうみるか 下地 利幸

高沢義人『歌碑』建立五周年 仲宗根將二

寄贈図書紹介

◆十八世紀末のアイヌ蜂起

—クナシリ・メナシの戦い

第池勇夫著 サッポロ堂書店 (〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目1 TEL011-746-2940) 2010年8月 A5 307頁 2400円 寛政アイヌ蜂起と「異国境」/寛政アイヌ蜂 起の初期情報―ツキノエの"反乱"/寛政ア イヌ蜂起の「口書」にみる権力・利害関係/ 江平 望 「味方」アイヌの御目見―『夷酋列像』成立の 背景/寛政アイヌ蜂起と下北民衆―北村伝七の証言を中心に/飛騨屋の経営と大畑雇人/付論1 書評 岩崎奈緒子『日本近世アイヌ社会』(校倉書房、1998年)/シャクシャインの戦い―その性格と歴史的位置/脅しと騙しの威圧行為―二つのアイヌの戦いから見えるもの/出稼ぎ民衆(和人)の横暴―幕末の蝦夷地場所/付論2 近世のアイヌ蜂起(戦い)をめぐって

◆雑文集 道の途中で2

一神託、清麻呂、道鏡、そして道鏡塚 本田義幾著(〒989-6156 宮城県大崎市古川 西館3-4-35 TmL0229-22-7364)2010年4月 A 5 67頁 400円(切手にて)

道鏡を守る会の代表をつとめる著者の和気清麻呂と道鏡についての小論をまとめる。道鏡関連略年表/字佐八幡神託をめぐって/神託と和気清麻呂/道鏡と清麻呂/近江松江の清麻呂観/喜田貞吉の警鐘/『役行者顛末秘蔵記』の著者について/轆轤から百万小塔製作を考える/栃木の木製三重小塔無垢浄光大陀羅尼/行信と道鏡の場合/あやまち・かんちがい/半創作 道鏡塚のつぶやき(文中 旧石器捏造余波)/資料 和気清麻呂

◆魯西亜視帰話 若宮丸漂流関係史料1

石巻若宮丸漂流民の会(〒236-0052 横浜市金沢区富岡西2-21-23 大島幹雄方 TBLO45-773-4643) 2010年7月 B5 28頁 500円機関誌『ナジェージダ(希望)』の発行などを中心に活動を続けている石巻若宮丸漂流民の会による若宮丸関係史料集。第1輯には、北海道大学付属図書館北方資料室(日本北辺関係旧記目録収載)所蔵の「魯齊西視帰話」を、読み下し文にて収録する。

◆八森 養蚕の記録

東北一万年のフィールドワーク2 チーム「あるく・みる・きく」編 東北芸術 工科大学東北文化研究センター (〒990-9530 山形県山形市上桜田200 TELO23-627-2168) 2010年3月 B5 48頁

文部科学省オープン・リサーチ・センター整備事業「東北地方における環境・生業・技術に関する歴史動態的総合研究」として取り組んでいる「映像アーカイブの高度な活用に関する研究」の報告書第2集。八森/八森集落図/お蚕さまが産まれる―山形市蔵王上野・横山家/お蚕さまを育てる―山形市八森・後藤家/八森に集う人々

◆上郷 東北一万年のフィールドワーク3 チーム「あるく・みる・きく」編 東北芸術 工科大学東北文化研究センター (同上) 2010 年3月 B5 48頁

文部科学省オープン・リサーチ・センター整備事業の報告書第3集として、山形県西村山郡朝日町上郷を取り上げる。上郷/最上川のほとり/棚田のある風景/お蚕さまの恩恵/山を背に/暮らしと生業/おいしい上郷/生きる願い/こどもたち、今昔

◆東北地方における環境・生業・技術に関する歴史動態的総合研究 文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業「オープン・リサーチ・センター整備事業」平成21年度研究成果報告書

東北芸術工科大学東北文化研究センター編・刊(同上)2010年3月 A4 155頁 『平成21年度研究成果報告書』刊行にあたって(田口洋美)

[第1部] 研究の進捗状況 プロジェクト1 「東北地方における環境・生業・技術に関す る歴史動態的総合研究」 民俗班における研 究の進捗状況(田口洋美)/歴史班における研 究の進捗状況(入間田宣夫)/考古班による研 究の進捗状況(福田正宏・安斎正人・北野博司) /プロジェクト2「映像アーカイブの高度な 活用に関する研究」(岸本誠司)

〔第2部〕 調査・研究成果報告 平成21年度

東北地方の山伏神楽・番楽と地域社会(菊地 和博・星野紘) / 秋田県男鹿半島戸賀湾沿岸 及び青森県下北半島沿岸村落集落調査等(森 本孝)/韓国の沿岸・島嶼部の人びとの暮ら し--漁撈と産屋民俗を中心に(李恵燕)/日本 文化の源流-現在に残る縄紋起源の文化(名 久井文明) / 「もの」 は生活の語り部(名久井 文明)/論考 立木の習俗-近世奥州南部の 事例から(菊池勇夫)/論考 飛鳥の林野利用 にみられる人為活動と自然環境の形成(今石 みぎわ)

総括(田口洋美)/本事業に関する調査・研究 実績一覧(平成21年度)/本事業に関する新聞 記事等掲載一覧(平成21年度)

◆江戸時代の下総国相馬郡小泉村

--茨城県取手市小泉 武笠進家文書 近江礼子著(〒300-1536 茨城県取手市光風 台2-4-13 TEL0297-83-4662) 2010年6月 B5 105頁 1000円

下総国相馬郡小泉村(旧藤代町)で長く組頭を 務めた武笠進家の所蔵文書1686点から、藤代 古文書解読会のこれまでの業績などもふまえ つつ、江戸時代の小泉村を物語る76点の古文 書を翻刻・収録する。

解説編(はじめに、村の成立と支配、村の人々 と村役人、人々の暮らし、人の一生、信仰と 旅、まとめにかえて) /村の成立と支配(村 の成立、年貢、幕府御用の鹿狩、水戸藩主徳 川斉昭の追鳥狩、旗本三枝氏の御用金、水利 と治水、交通)/村の人々と村役人(村の人々、 村役人、村入用) /人々の暮らし(村のきま り、農間渡世、奉公、困窮と救済、周辺の出 来事) /人の一生(結婚、誕生と帯解きの祝、 病気、武芸) /信仰と旅(寺院、信仰、旅)

◆シンポジウム 方法論としての民俗地図 跡見学園女子大学特別研究助成費受給成果 報告書

室(〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6 倉 石あつ子・伊藤穣) 2010年7月 A4 41百 2009年12月20日に開催された特別研究助成費 受給課題「民俗調査におけるGISの活用方 法の研究 | によるシンポジウムの報告集。民 俗地図シンポジウム「方法論としての民俗地 図 | 趣旨説明(倉石あつ子)/民俗地図の描き 方・読み方-餅なし正月伝承を例にして(安 室知)/地理学者から見た民俗地図 その可 能性(内田忠賢)/GISの活用法--民俗地図 のデジタル化(伊藤穣)/民俗地図シンポジウ ムを終えて(コメント1)(福澤昭司)/民俗地 図シンポジウム 発表を聞いて(コメント2) (倉石忠彦)/シンポジウムに参加して(コメ ント3) (常石徹)/シンポジウムの司会を担 当して―まとめにかえて(加藤隆志)/あとが き(倉石あつ子・伊藤穣)

◆吉川市史 民俗編

吉川市史編さん委員会編 吉川市(〒342-0055 埼玉県吉川市吉川1-21-13 吉川市教 育委員会生涯学習課市中編さん係 Tm:048-984-3563) 2010年8月 B5 569+18頁 3000 円 (送料450円)

1997年から編さん事業が開始された『吉川市 史』(全7巻)の「資料編 原始・古代・中世| (2009年3月)に続く第2回配本。

生活の場の概観(旭地区、吉川地区、三輪野 江地区) /成熟する社会(地域の成り立ち、 社会組織より見た地域、社会的役割より見た 信仰のあり方、八坂祭りに投影される町場の 心性) /家族のかたち(人口増加の社会的意 味、多産少死世代の家族展開、家のつきあい としての「働き」) / 水辺の生業(水田稲作、 畑作、花卉栽培、馬と生きる、藁工品の生産 と流涌、下肥の流涌と利用、商いと人々のく らし、職人と人々のくらし、漁撈と狩猟)/ 住まいと暮らし(農業地域の住居と暮らし、 跡見学園女子大学文学部人文学科 倉石研究 町の住居と暮らし) /衣のさまざま(くらし

と着物、裁縫技術の習得、衣類の管理、つく ろい・くりまわしなど、衣類や道具の購入・ 調達、着物をめぐる信仰・いい伝えなど)/ 食の風景(日常の食生活、行事と食べ物、吉 川市域の料理文化) /人生の節目に(産育、 婚姻、戦中・戦後の暮らし、葬送・墓制)/ 移りゆく一年(旭地区の中世からの村、三輪 野江地区、吉川地区の近世からの村)/祈り と願い(ムラで祀る神、神社合祀、その他の ムラの神、代参講、家で祀る神、仏教的な行 事) /語り継がれる話(伝説、昔話、世間話、 民間療法)/川と生活(川とともに、川にち なむ信仰、農業、水害に備えた住まいと暮ら し、昭和22年のカスリン台風襲来) /暮らし のあゆみ(生活年表)/索引

◆村田一男先生古稀記念論集

(矢戸三男)

一八千代の歴史・民俗・文化 村田一男先生古稀記念論集編集委員会編・刊 (〒660-0063 兵庫県尼崎市大庄北2-1-1-702 Tel06-4869-4771) 2010年7月 A5 168頁 八千代市郷土歴史研究会会長をはじめ、千葉 県八千代市の郷土史研究に中心的役割を果し ている村田一男氏の古稀記念論文集。 巻頭祝言 村田一男氏古稀記念論集刊行の序

「八千代の古代」 新川流域の縄文遺跡(常松 成人)/墓制から見た弥生時代後期の八千代 (高花宏行)

「八千代の近世」 印旛沼開削に従事した庄内 藩郷夫の研究(佐藤正三郎)/島田村の寛文検 地帳について(菅野貞男)/近世の八千代市域 における百姓一揆と村方騒動(野中政博) [八千代の近現代] 関東大震災と観音寺所在 韓国式鐘楼(牧野光男)

「八千代の民俗」 出羽三山信仰と日本人の心 の古里(佐藤誠)/八千代の地名(滝口昭二) [八千代の文化] 正覚院の仏像をめぐって金 丸和子)/八千代の和算「最上流算法」との 関わりを中心として(佐久間弘文)/下総にお ける遠州流挿花の動向(村上昭彦)

「博物館事業」 大学教育における博物館連携 (青柳隆志)

対談 「吉橋大師開設二百周年記念事業」を ふりかえって(大土正浩・高橋泰司・村上昭彦) 謝辞 村田一男先生に感謝の意をこめて(藤 本涼輔)/あとがき 村田一男先生古稀記念 論集を刊行して(村上昭彦)/村田一男先生略 歴・著作論文一覧

◆郷土史と近代日本

アカデミックライブラリー

由谷裕哉・時枝務編著 角川学芸出版(〒 113-0033 東京都文京区本郷5-24-5 角川本 郷ビル 15L03-3817-8535) 発売: 角川グルー プパブリッシング 2010年3月 A5 315頁 3000円

序章 草莽の学の再構築に向けて(由谷裕哉) [第1部 近世・近代の連続と断絶] 地域を 知ることとその時代性(澤博勝)/富士信仰の 外間(大谷正幸)/阿蘇という時空間の設定(柏 木亨介) / 神話から民俗へ(向井英明)

「第2部 伝統および郷土の発見」 近代国学 と郷土史(藤田大誠)/神・天皇・地域(長谷 川賢二)/「名前」の争いの近代(渡部圭一)/ 顕彰される仏法興隆の聖地(由谷裕哉)/「郷 土 | へのまなざしの生成(山口正博)/郷土地 理研究と農村社会学(石井清輝)

[第3部 近代日本と郷土史家] 実学として の郷土史(時枝務)/郷土の偉人像の構築と郷 土史(市田雅崇)/近代の偽書『東日流外三郡 誌』の生成と郷土史家(藤原明)/郷土史家の 声、民俗学者の耳(飯倉義之)

◆発掘!あらかわの遺跡展

荒川区教育委員会 荒川区立荒川ふるさと文 化館編·刊(〒116-0003 東京都荒川区南千 住6-63-1 TELO3-3807-9234) 2010年7月 A4 80頁 390円

平成22年度第1回企画展の図録。「日暮里延命 院貝塚 | や「町屋四丁目実楊遺跡 | をはじめ とする荒川区内の各遺跡と発掘調査の成果を 紹介する。縄文時代(日暮里延命院貝塚、谷 中銀座付近で見つかった縄文晩期の土器)/ 弥生時代(道灌山遺跡、町屋四丁目実揚遺 跡)/古墳時代(町屋四丁目実揚遺跡、諏訪 台で見つかった古墳時代の住居跡)/古代 (町屋四丁目実揚遺跡、道灌山の平安時代建 物跡)/中世(石浜城址)/近世以降(小塚原 刑場跡、火葬寺跡、真先銭座跡、菅谷遺跡) /調查中他

◆上杉謙信 新潟県人物小伝

花ヶ前盛明著 新潟日報事業社(〒951-8131 00) 2010年4月 A5 111頁 1000円 『越後上杉一族』(新人物往来社、2005年)、『上 杉謙信』新装版(新人物往来社、2007年)をも とに、上杉謙信49年の足跡を紹介する。「義」 の名将 上杉謙信/国主大名へ/二度の上洛 /川中島の合戦/関東管領上杉家を相続/天 下平定の夢/上杉謙信家臣団と経済力/七十 回の戦績/資料編

◆北陸修験の古道

夢とロマンの北陸山道探求プロジェクト1 日本海の修験古道を守る会編・刊(〒932-0052 富山県小矢部市泉町3-9 高田衛方 TRL0766-67-0707) 2010年4月 A4 4枚 能登珠洲→石動山→倶利伽羅不動山→医王山 →白山と回る「北陸修験古道| プロジェクト の理念・全体構想図・活動方針をまとめる。 感動とロマンを秘めた古代の時空へと続く道 「北陸修験古道 | /プロジェクトの発信/プ ロジェクトの展開/北陸修験古道構想図

◆武田信玄の画像と不動明王―信長・信玄同 盟と絵師狩野秀頼・仏師康清の謎 戦国史 真相探究編1

520-0528 滋賀県大津市和邇高城289-11 首 藤方) 2010年7月 A5 109頁 2200円 武田信玄を描いたとされる画像・彫像や、信 玄の不動尊信仰・渡唐天神信仰の実像などに ついて、新たな視点から考察する。伝武田信 玄画像(高野山成慶院蔵)の新考察/武田信玄 軍陣影と武田二十四将図/武田信玄軍陣影の 原図を突き止める/伝武田逍遥軒筆の作品を 再検証する/信松院蔵の「伝武田晴信十六歳 初陣の図 | を読み直す/武田信玄の渡唐天神 信仰と絵師狩野秀頼/武田信玄の不動尊(明 干) 信仰と仏師康清

◆花蔵の乱 隠された真実と諸城跡―新発見 の陣城(付城)遺構が語るもの 地域ととも に学ぶ戦国史「歴史シンポジウム・イン・ 藤枝|資料集

静岡古城研究会編‧刊(〒426-0134 静岡県 藤枝市滝沢2690-3 平井登方) 2010年1月 B5 99頁

2010年1月9日・10日の文化財ウォーキングと ともに、1月11日に開催された歴史シンポジ ウムの資料集。今川家十代230年の歴史の中 で最大の謎を秘める兄弟相克の内訂 "花蔵の 乱"について、近年の文献史学と最新の城郭 縄張研究をもとに、その真相に迫る。"花蔵 の乱"とは何であったか―その謎を探る(小 和田哲男)/古文書でみる乱の構図(前田利久 ・川村晃弘)/新発見の陣城遺構群と"花蔵 の乱"(平井登)/今川氏の軍事行動と城郭運 用形態(水野茂・望月保宏)/"花蔵の乱"関 連城館跡の考察と課題(水野茂)

◆愛知県史 資料編4 考古4 飛鳥~平安 愛知県史編さん委員会編 愛知県(〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-4-13 愛 知県庁大津橋分室 総務部法務文書課県中編 さん室 TELO52-972-9171) 2010年3月 A4

首藤義之·福住明子著 琵琶湖そよ風出版(〒 | 平成6年度に着手した新『愛知県史』編さん

事業における第12回配本。

総論 (時代の概観、研究中、編年及び編年表) 主要遺跡解説 尾張 官衙・寺院・瓦窯/集 落・生産・墳墓・その他

主要遺跡解説 三河 官衙・寺院・瓦窯(西 三河、東三河)/集落・生産・墳墓・その他(西 三河、東三河)

集成(墨書·刻書、鏡、塼仏、銭貨)/特論(寺 院、瓦生産、土器の生産と流涌、交通路・駅 家、塩生産)/遺跡一覧表/文献目録/用語 解説/付図(遺跡位置図)

◆愛知県史 資料編17 近世3 尾東・知多 愛知県史編さん委員会編 愛知県(同上) 2010年3月 A5 989頁

総合解説/支配と村・町(蔵入と地方知行、 藩の支配と給人の支配、年貢・諸役の賦課と 徴収、村と町、領主と地域の関わり)/山・川・ 新田(山林、雨池、川・用水・排水、土地を 拓く、災害とその復旧)/産業(農業・塩業、 特産品の生産、職人と諸稼ぎ)/交通・流通(陸 上交诵と河川交诵、商人と流涌、金融と相場) /寺院と神社(寺社の組織と運営、地域社会 と寺社/生活(家、生涯、暮らし/社会(集団・ 身分、社会の動揺と秩序、幕末期の情勢) / 文化(教育と嗜み、文芸、医療、人々の楽し みと来訪者、祭礼と民俗)/海村(海をめぐ る支配、海村の暮らし、島の暮らし)/廻船(船 をとりまく環境、船の航海と取引、海難と信 仰)/解説/史料群解説/掲載史料編年一覧 /付録 乙川八幡社(入水上神社)祭礼絵図

◆愛知県史 別編 自然

愛知県史編さん委員会編 愛知県 (同上) 2010年3月 A4 699頁

愛知の自然のなりたち(愛知の大地、愛知の 気候、愛知の生物、愛知の自然の昔と今) / 愛知の自然と人々(愛知の地学誌、愛知の考 古遺跡に関わる自然科学的アプローチ、地震 とその災害、自然と人の営み、近世・近代の

土地開発と日記にみる自然災害、近世尾張・ 三河の山・平野・海を結ぶ交通系と町、残し たい貴重な動植物)

付録CD-ROM 宇宙からみた愛知/愛知の 景観/愛知の地質図/愛知の風水害年表/伊 勢湾台風による被害写真/活断層と地震災害 /愛知の植物/愛知県の遺跡から産出した昆 虫化石/「別編 自然 | 掲載の脊椎動物学名 /明治初期における土地利用図と島畑の景観 /愛知県公文書館所蔵 明治十七年地籍図・ 地籍帳目録

◆講座『播磨風土記』

神崎勝著 NPO法人妙見山麓遺跡調査会 (〒679-1214 兵庫県多可郡多可町加美区的 場294 Tel0795-35-1173) B 5

2006年8月の第1回から2010年8月の第25回ま での「播磨風土記|講座の記録集。

第1回 風土記の読み方について(1)

(2006年8月、28+11頁)

第2回 風土記の読み方について(2) (2006年10月、56頁)

第3回 風土記の読み方について(3)

賀古郡条(1)(2006年12月、29頁)

第4回 賀古郡条(2)(2007年2月、41頁)

第5回 賀古郡条(3)·印南郡条(2007年4月、 40頁)/寄稿(川口昭三)

第6回 賀毛郡条(1)(2007年6月、21頁)

第7回 賀毛郡条(2)(2007年8月、43頁)

第8回 現地見学会 加古川をわたって (2007年10月、6頁)

第14回 多可郡の式内社をめぐる (2008年10月、20+7頁)

第15回 天目一筒神―金工神から加持神へ/ 播磨と氷上と讃岐--讃伎日子神の正体 (2008年12月、46頁)

第16回 特別講座「古代の刀剣とその製作技 術 | 古代の文献に見える刀剣―宝器と儀 器と武器/古代における横刀の製作―儀礼 刀の製作技術(2009年2月、43頁)

第15回 『播磨風土記』にみる播磨の開発伝 承 播磨を横断する東西の道—山陽道から 出雲道へ (2009年4月、28頁)

第18回 『播磨風土記』にみる播磨の開発伝承(2) 播磨を横断する南北の道―市川に沿う「大川の岸の道」(2009年6月、16頁) 第19回 『播磨風土記』にみる播磨の開発伝承(3) 播磨国造とその系譜(2009年8月、

第20回 『播磨風土記』にみえる小野 (2009年7月、34+9頁)

第22回 山部の研究 (2010年2月、58頁) 第24回 鵤荘をたずねて (2010年6月、8+4頁) 第25回 「神崎郡」を読む(1) 本文と語釈・ 注釈/特論1 大汝命と小比古尼命 (2010 年8月、38頁)

◆狩野芳崖《懸崖飛沫図》

みる・しる・しらべるコレクション3 山口県立美術館編・刊(〒753-0089 山口県 山口市亀山町3-1 TeL083-925-7788)2010年2 月 A4 79頁

山口県立美術館の教育普及活動の一環として 点)/文書翻刻/『肥前 渋江諸家 制作された2005年度の雪舟「放牛図」、2007 の作成・編集にあたって(田上繁)

年度の高橋由一「鴨図」につづいて、狩野芳 崖の「懸崖飛沫図」を中心に美術作品との接 し方を紹介する学校向けガイドブック。 みる/まわりもみる/みんなとみる/知る/ まわりも知る/調べる/付録CD-ROM 狩 野芳崖《懸崖飛沫図》

◆肥前渋江諸家文書目録

神奈川大学歴民調査報告10

田上繁編 神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科 (〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 Tel045-481-5661) 2010年3月 A4 516頁

2000年から始まった「九州のカミ観念と信仰の歴史民俗的比較研究―河童を中心として」研究班による熊本県菊池市水源の天地元水神社宮司 渋江家文書の調査報告・目録『渋江公昭家文書目録』1~3に続く諸家文書目録。三家に伝わる文書の資料目録とともに32点の文書を翻刻・収録する。渋谷水神文書影印・釈文付目録シリーズ完結の意味(小馬徹)/文書目録(波佐見水神宮文書目録 826点、渋江公雄家文書目録 45点、長崎水神神社目録 8点)/文書翻刻/『肥前 渋江諸家文書目録』の作成・編集にあたって(田上繁)

◆後記-----

42頁)

一票の格差について相次いで違憲判決が出され、待ったなしの状況の中で、昨年暮に参議院議長から改革案が示された。都道府県単位の選挙区を廃止し、全国を比例9ブロックに分けて全議員を選出すると云うもので、2013年の参院選での導入を目指すとのことだ。最大5の格差が、改革案では1.16以下に劇的に是正される。筆者の故郷の長野県は、茨城、栃木、群馬、新潟と共に「北関東」ブロックに入った。個人的な感覚からすれば長野県における地域とは、岐阜や静岡などと隣接して「中部」であり、あるいは新潟や富山との「信越」であり、山梨を含んだ「甲信越」である。福井、石川、富山、新潟、群馬とのベースボール・チャレンジ・リーグ(BCL)も地域おこしで盛り上がっている。それが、遠く茨城とつないで「北関東」と云われても、まったくびんとこない。そもそも、国民の請託を受けて活動する議員を選出するに当たって、選挙区とは一体何なのだろうか。突き詰めていけば国民と候補者との一対一の関係になる。選挙区即ち地域から代表者を選出することの意義を認めるのであれば、一票の格差は左程問題にすべきことではないようにも思うのだが、如何なものだろうか。

地方史情報 101 2011年(平成23年)2月 発行 http://www.iwata-shoin.co.jp 定価0円(送料90円) 年間購読料 税込1000円(送料として) 振替口座00100-2-564137 発行所:岩田書院 〒157-0062 東京都世田谷区南島山4-25-6-103 TELO3-3326-3757